

NPO法人 自立生活センター STEPえどがわ 会報

STEPっ子パラダイス all for ワ、 ダヌー!!

えぬぴーおーほうじん
じりつせいかつせんたー
すてっぷえどがわ
かいほう
すてっこぱらだいす
おーるふおあわんだふおー

ねん がつごう
2012年1月号



「自分がされたら嫌な事は他の人にしちゃダメだよ。」

子供の頃、親や先生はこの様な事を教えてくれた。

父親になった今、4歳の娘に同じ事を教えている。

「いじめや仲間外れはしちゃいけないよ。自分がされたら嫌でしょ？」

こう質問すると娘は「自分がされたら嫌だから絶対にしないよ！」と

こた
答えた。

4歳でも相手の立場に立って物事を考えようとしているのだ。

誰もが安心して地域で暮らせる社会にする為には、地域の皆でどうす

れば良いかを考えていく必要がある。

「人権侵害や差別はしちゃいけないよ。自分がされたら嫌でしょ？」



目次

も く じ



がいこくじん 外国人であること・ ^{しょうがいしゃ} 障害者であること	2
だれ なん 誰の何のために「何を残し、何を残さないのか」	3
す て つ ぶ こうれい STEP恒例イベントいろいろ	8
しゅつちよう す て つ こ 出張！STEP子うきうきバザー	11
ボランティアフェスティバル& ^{あんど} もぐら ^{さい} 祭	12
かんこくすんちよん 韓国順天セミナー	14
じゅつてんにーはちじえーでいーえふだい 10.28 J D F 大フォーラム	18
しゅくとくだいがくがくえんさい 淑徳大学学園祭	21
ちようりあいえるぴー りようり こわ 調理ILP「料理なんて怖くない」	24
クリスマスパーティー 2011	26
ホテル・バリアフリー ^{ちようさ} 調査	29
いまあらた ぼうさいたいさく かんが 今改めて、防災対策を考える	33
じりつせいかつ はじ 自立生活を始めて2	36
かつやみつづ じようほうはつしん 勝矢光信の情報発信コーナー	38
ぼく ぐ ち 僕の愚痴	41
へるぱーさんたちのあそびば	43
ベトナム ^{さんぽ} 散歩「 ^{へん} ホイアン編」	45
かつどうほうこく 活動報告	52
かいいんぼしゅう 会員募集	54



外国人。障害者。 であること。 であること。

りじちよう やん よしもと りゆうじ
理事長 梁 (良元) 竜次

1964年、東京オリンピックが開催された年、私は、在日韓国人夫婦の元に生まれた。生後間もなく障害者として認定される。この時から、私は、日本国に管理されて生きる運命となった。障害者は、障害者手帳というのを持たされる。もちろん、障害者手帳は、任意であって強制ではない。しかし、この国で障害者として生きていく為には、なくては生きて行かれないものとなる。私は、もう一つ、外国人登録証と言うものを常に携帯させられている。日本に住む外国籍の者は、全ての人が持たされる。しかも、常に携帯していなければならない。何処へ行くにも、寝る時も、風呂に入る時も、何をすることも携帯していないといけない。携帯していないと、逮捕されても仕方がないのだ。外登法で決まっている。数年前までは、左手の薬指の指紋も採られていた。日本社会の中で、指紋を採られると言うことは、犯罪者と考えてしまう。

社会からは、障害者として差別をうけ、外国人としても差別されて生きてきた。今日でも部屋を借りる際、障害者であると言うだけで、「何かあったら困る」と、断られることがある。店に入るのも、「あーうちは…」と、断られることもある。客が部屋や店を選ぶのではなく、部屋や店が私を選ぶ。

今、住んでいる部屋は、妻が私と結婚する前、先に部屋を借りようとした。その際、私が保証人になろうとしたら、「外国人は…」と言われた。何時もそうだが、断る言葉に明確な理由を言わない。何故ですか？と聞けば、「そう言う決まりなんだよね」「ごめんなさいね」と言われるまでだ。日本人は、弱者に物事をハッキリ言わないことも優しさだと思っているのかも知れない。しかし、ハッキリしないことで、問題点が分からないままになっている。そのことで、マイノリティーな人達が苦しんでいる事に気づかなければいけない。



だれ 誰の なに 何のため いま に何を残し、 なに のこ 何を残さないのか ～今こそパラダイムシフト～

じむきょくちょう いまむら のぼる
事務局長 今村 登

しんねん
新年あけましておめでとうございます。

■「はじめに」

じつ かいほう ねんちゅう はつこう よてい わたし げんこう ていしゅつ おく おく
実はこの会報は2011年中に発行する予定だったが、私の原稿の提出が遅れに遅れ、
とし こ ていしゅつぎげん まも みな へんしゅつ みな
年を越すこととなってしまった。提出期限を守った皆さんと編集スタッフの皆さん
ほんとう もう わけ ば か わ
に、本当に申し訳なく、この場をお借りしてお詫びいたします。ごめんなさい。

さて、このコーナーは自由（じゆう）に何を（なに）書いて（か）もいいと任（まか）されている。しかし言（い）いたいこ
と、書（か）きたいことは山（やま）とある（あ）るのだが、何（なに）を書（か）いてもいいと全（ぜん）面的（めん）に任（まか）されると案（あん）外（がい）書
き（き）にくい（い）ものである。特（とく）に2011年（ねん）は考（かん）えさせ（さ）せられる（ら）れること（こ）が多（おほ）すぎて、うま（う）くま（ま）とめ
て書（か）ける（け）る自（じ）信（しん）が（が）ない。だ（だ）から冒（ぼう）頭（とう）から（か）だら（ら）だら（ら）とこ（こ）のよ（よ）うな書（か）き出（だ）しとな（な）っている…

■「一見関係ないと思われる分野の問題でも、その構図や根っこは同じ」

でも（でも）や（や）っ（っ）ぱ（ぱ）り（り）2011年（ねん）は（は）何（なん）と（と）言（い）っ（っ）て（て）も（も）3.11東（とう）日（にっ）本（ぽん）大（だい）震（しん）災（さい）抜（ぬ）き（き）に（に）は（は）語（ご）れ（れ）な（な）い。実（じつ）は（は）
す て っ ぶ えどがわでは、この震（しん）災（さい）の（の）4日（よっ）前（まえ）の（の）3月（がつ）7日（か）に、映（えい）画（が）「ミツバチ（みつばち）の（の）羽（は）音（ね）
と地（ち）球（きゅう）の（の）回（わい）転（てん）」の（の）上（じやう）映（えい）会（かい）と（と）ト（と）ク（く）ラ（ら）イ（い）ブ（ぶ）と（と）い（い）う（う）も（も）の（の）を（を）開（かい）催（さい）し（し）て（て）い（い）た（た）。こ（こ）の（の）映（えい）画（が）は（は）
げんぱつけんせつ はんたい じゅうみん かつどう げんぱつ か せいさく ぐたいれい お
原（げん）発（ぱつ）建（けん）設（せつ）に（に）反（はん）対（たい）す（す）る（る）住（じゅう）民（みん）た（た）ち（ち）の（の）活（かつ）動（どう）と（と）原（げん）発（ぱつ）に（に）替（か）わ（わ）る（る）エ（え）ネ（ね）ル（る）ギ（ぎ）ー（ー）政（せい）策（さく）の（の）具（ぐ）体（たい）例（れい）を（を）追（お）っ（っ）た（た）
ド（ド）キ（キ）ュ（ュ）メ（メ）ン（ン）ト（ト）映（えい）画（が）だ（だ）った（た）。上（じやう）映（えい）会（かい）だ（だ）け（け）で（で）な（な）く（く）ト（と）ク（く）ラ（ら）イ（い）ブ（ぶ）の（の）ゲ（ゲ）ス（ス）ト（ト）に（に）こ（こ）の（の）映（えい）画（が）の（の）監（かん）督（とく）
かまなか かんきょうかつどうか たなかゆう ひとぢぢけん あ たかとう
である（である）鎌（か）仲（な）ひ（ひ）と（と）み（み）さ（さ）ん、環（かん）境（きやう）活（かつ）動（どう）家（か）の（の）田（た）中（なか）優（ゆう）さ（さ）ん、イ（い）ラ（ら）ク（く）で（で）人（にん）質（しつ）事（じ）件（けん）に（に）遭（あ）っ（っ）た（た）高（たか）遠（とう）
な ほ こ さんかた まね ていだん おこな
菜（な）穂（ほ）子（こ）さ（さ）ん（ん）の（の）お（お）三（さん）方（かた）を（を）お（お）招（まね）き（き）し（し）鼎（てい）談（だん）を（を）行（おこな）っ（っ）た（た）。

わたし しょうがいしゃだんたい なぜ げんぱつ かんきょう だいざい と く
私（わたし）たち（ち）の（の）よ（よ）う（う）な（な）障（しょう）害（がい）者（しゃ）団（だん）体（たい）が（が）何（なに）故（こ）、原（げん）発（ぱつ）や（や）環（かん）境（きやう）を（を）題（だい）材（ざい）に（に）し（し）た（た）テ（て）マ（ま）に（に）取（と）り（り）組（く）ん（ん）だ（だ）の（の）
か？それは、一（いっ）見（けん）関（かん）係（けい）な（な）い（い）と（と）思（おも）わ（わ）れる（る）分（ぶん）野（や）の（の）問（もん）題（だい）で（で）も（も）、そ（そ）の（の）構（こう）図（ず）や（や）根（ね）っ（っ）こ（こ）は（は）同（おな）じ（じ）、あ
る（る）い（い）は（は）酷（こく）似（じ）し（し）て（て）い（い）る（る）と（と）い（い）う（う）こ（こ）と（と）に（に）気（き）付（つ）い（い）た（た）か（か）ら（ら）だ（だ）った（た）。また、私（わたし）たち（ち）は（は）「障（しょう）害（がい）者（しゃ）の（の）
もんたい じぶんじしん みうち おも そうぞう
問（もん）題（だい）を（を）自（じ）分（ぶん）自（じ）身（しん）や（や）身（み）内（うち）の（の）こ（こ）だ（だ）っ（っ）たら（ら）ど（ど）う（う）思（おも）う（う）の（の）か（か）を（を）想（そう）像（ぞう）し（し）て（て）」と（と）、よ（よ）く（く）言（い）っ（っ）て（て）き
た（た）が（が）、「じゃあ、私（わたし）たち（ち）は（は）他（た）の（の）問（もん）題（だい）を（を）自（じ）分（ぶん）の（の）こ（こ）と（と）し（し）て（て）考（かん）え（え）て（て）き（き）た（た）ら（ら）う（う）か（か）？」と（と）い

う自戒の念もあった。そして、障害者が障害者の問題を主張する直球勝負だけでなく、変化球勝負も必要だと考え、このような催しを実施したのだった。開催に向けて事前勉強会を行ったりもしていたこともあり、原発で危惧していたことがほんの4日後に現実起きてしまい、良くも悪くもリアリティを持った1年となった。そして、原発事故における政府の対応を見れば、「やっぱり国は国民、住民を守らない」ということを再確認させられた1年だった。

ところで、どんな点が共通しているというのか。私観で恐縮だが、事故当時、連日流されたCMになぞらえてみるとこんな感じだろうか。

「応益負担が問題だ」と言うと、「定率負担です」と言う。

「核は問題だ」と言うと、「核の平和利用で原子力です」と言う。

「障害程度区分が問題だ」と言うと、「障害支援区分にします」と言う。

「原発が爆発した」と言うと、「爆発的事象が起きた」と言う。

「長時間介助を保障しろ」と言うと、「市町村に」と言う。

「自主避難も保障しろ」と言うと、「東電に」と言う。

言葉遊び（悪ふざけ）でしょうか？

いいえ、マジ（霞が関文学）です。



2011©脱原発ポスター展

言い方を変えるだけで、中身は改めようとしない姑息なやり方がどの分野でも繰り広げられている。あるいは、昨年さくねんの総合福祉部会そうごうふくしぶかいの議論ぎろん（施設しせつの位置づけいちに対する反発はんぱつ）と、原発げんぱつをめぐる議論ぎろんが、私わたしの中ではオーバーラップする。

骨格提言通りこつかくていげんどおに総合福祉法そうごうふくしほうが施行しこうされても、即そく、施設しせつが全面的に廃止はいしされるわけではなく、少なくとも新規しんきの建設けんせつや入所にゅうしょはストップして、地域生活ちいきせいかつの基盤整備きばんせいびと支援体制しえんたいせいを強化きょうかして、地域生活ちいきせいかつの権利けんりを実現じつげんしようというのが新法しんぽうの方向性ほうこうせいだと思おもうが、「施設しせつは縮小しゅくしょうして、地域生活支援ちいきせいかつしえんを重視じゅうししていく」という方向性ほうこうせいに

は皆賛同みなさんどうしつつ、「先々さきざきだとしても、どうしても施設廃止・解体しせつはいしは受け入れられない」と主張しゅちようする声こえは根強ねづよい。その背後はいごに、介護保険かいごほけんとの統合とうごうを捨てきれず、本気ほんきでは「地域移行ちいきいこう」をやりたくない厚労省こうろうしょうの影かげが見え隠れみかくする。入所施設にゅうしょしせつは、福祉先進国ふくしせんしんこくと言われる国々くにぐにもかつては施設しせつを推進すいしんしていた過去かこがあるように、かつてはそれこそが最良さいりょうとされ、それこそが必要ひつようなものだと信じしんじられて造らつくれていた時代じだいは確かにあっ

た。ただ、入所施設では、虐待、人権侵害等、様々な問題も生じた。それらを改善しようという試みも行われたが、根本的に施設は必ずしも本人のためにはならないことを人類は学んだ。それに気づいた国々は、過ちを認めて地域生活政策に移行し、新規建設、新規入所をストップし、削減、廃止を実現していった。これが「脱施設」だ。

一方、3.11震災による原発事故を契機に、原発の危険性、問題点に気づき、首相が「脱原発依存」を打ち出しても、「原発の依存度を減らしていく方向性には賛同しても、廃止には絶対反対」と、相変わらず原発の必要性を主張する声は強い。推進派は、問題を改善し、より安全で強固な原発を作るという。また、事故後、原発離れを懸念してか、原発立地交付金の額も増額され、さらに発電量（実績）に応じて額

を決定する方式に変更された。これも背後に経産省、文科省、経団連といった利権絡みが見え隠れする。どんなに頑丈なものに作り替えたとしても、どんなに交付金が積まれても、核廃棄物の処理ができず、核のゴミが貯まる一方だという現状は変わらない。一旦生じた核のゴミは、何万年も管理し続けなければならない。

原発の核廃棄物は 100,000年残る。

*Nuclear waste will remain
until after 100,000 years*

ずっと管理できますか？



2011©脱原発ポスター展

結局、官僚は「誰の何のためか」をぼやかし、誰もどこも責任を取らない、取らないでいい仕組みづくりに長けている。そして、こんなことが霞が関や永田町で延々と繰り返されているうちに、我々自身も「またか」と思うだけで怒りを忘れていってしまいそうになることが最大の問題だろう。

年末に3.11を振り返る報道特番が各局で流された。政府も「冷温停止状態」というあやふやな表現で事故の収束宣言を出した。それに対し批判的な声はあったが、年を越したら報道は明らかに変わった。今では連日オウム信者だった平田容疑者の報道ばかりで、原発関連の報道がめっきり減っている。もう原発事故が過去のもののようですらある。障害者自立支援法も然り。「自立支援法の改正で実質的には応能負担になったのだから、もう自立支援法の問題のほとんどは解決した」などという見解が、霞ヶ関プロデュースで永田町界隈に広がり始めている。問題は何ら解決していないのに、こうして国民の関心は問題の本質から遠ざかってしまう。西宮の友人曰く「1月に起きた阪神大震災の時も、同じ年の3月にオウムのサリン事件が起きた途端に世間の関心はオウム一色になり、大震災のことは当事者たちだけの問題に追いやられていった」という。

■ 「所詮他人事」

どうして我々はこんなに忘れやすいのか？私のお気に入り Web サイトである「マガジン9 : <http://www.magazine9.jp/>」のスタッフが年末に伊藤真弁護士への取材で感じたことを、メーリングリストで次のように発言をしていた。「私自身、今回の大震災と福島原発事故について、こんなにすでい出来事が起こったのだから、ぜったいみんな、考え方が変わるだろう。原発もすぐ止めるだろう。今までの経済優先、効率主義みたいな生き方や社会のあり方も激変するだろう、前の戦争の時間がそうだったように…と…」思っていたのですが、それは大きな誤り、認識不足だということ、思い知りました。現にいま、「世間」は変わっていませんよね。本当に被害を受けているのは、福島の方々。そして大多数の人にとっては、所詮人ごとである、と多くの人は思っているということをもう一度基本に考えて、2012年の戦略というか、どう向き合えばいいのかを、じっくりと考えたいと思っております。」詳しくは是非とも記事を読んでいただきたい。(<http://www.magazine9.jp/greenpeace/111228/>)

私は、「多くの人にとってしょせん他人事」というくだりが、残念ながらすごく腑に落ちた。何故なら、未曾有の大災害といっても、考えてみれば、被害者人口は死者・行方不明者が約2万人、避難生活者が約35万人ですから、1.2億人の日本の人口からすればせいぜい0.3%。原発に至っては、なんだかんだ言って、住民で原発事故（放射能）による直接の死者は出ていない（自殺者はおられるが…）。一方障害者人口で考えてみると、約5%程度で600～700万人といわれているが、それだけいても所詮他人事で、差別はおろか、介護疲れで心中事件が起きても、バリアフルな設備のせいで死者が出て国民の関心は高まりませんから、それと比較してもよく分かるのだ。

「フクシマ差別も所詮他人事」

「原発立地地域の問題も所詮他人事っていうか知らないし」

「障害者差別なんてもっと知らないからやっぱり所詮他人事」

つまり多くの人にとってリアリティがないということなんだろう。無視してる訳ではないのだろうが、直接的な当事者にならない限りリアリティを持ってないということは、それだけ想像力が欠如しているということの表れなんだろうし、それはとても不幸な事だとも思う。

■「この時代を生きる者たちが課せられた未来への責任」

この会報を出し始めたころにも書いたと思うが、私は障害者になって良かったと思っ
ている。ラッキーとさえ思う。何故なら、「所詮他人事」側の人間から脱却でき
たことが一番大きい。当たり前前のことが当たり前でなくなった時に、初めて当たり前
のすごさ、尊さを知った。また、「助けて」、「手を貸して」と口に出して言っても良
いことを知った。人は誰も一人では生きていけないことを知った。そして気付くだけ
でなく一歩踏み出すこと、行動を起こすことの大切さと面白さを知った。

さあ今年2012年は障害者総合福祉法が、骨格提言通りに制定されるかどうか注目の
年だ。これができない国に、原発を止められはしないだろう。逆に、原発を止めら
れない国に、骨格提言を尊重した法律などできないだろう。いずれもパラダイムシフ
ト（価値観、発想の転換）が起こせなければダメだからだ。

しかし、

「変わった方がいいとは思うけど、変わるのが怖い」

「どうせ変わりっこない」

「誰かが変えてくれるのを期待する」

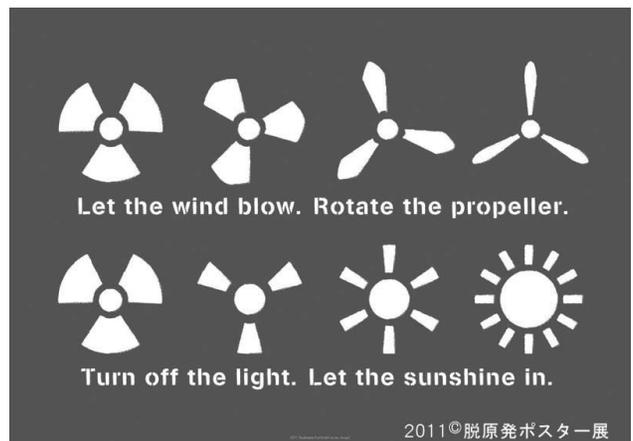
という人たちが大多数なのだろうから、国を変えていくというのは本当に手ごわいと
思う。それでも、新しい人のつながりが3.11を契機にあちらこちらに出来てきてい
るのも事実。ハチドリの一滴が大河となって流れを変えることを信じて、諦めず、粘
り強く、活動し続けたいものだ。

原発も、かつては必要なものと信じられていた。純粋に核の平和利用なんだと信じ
た人は多かった。入所施設も、原発も、最初から問題点を指摘し、反対していた人は
たしかに居た。でも、多くの人には必要なものだと思っていた。問題点に気づいてい
た人たちからしてみれば、「それ見たことか！」と言いたくなるころだろうが、必要
とされていた時代が確かにあったのであれば、それに対してまずは感謝し、問題点や
過ちを素直に認めて反省し、出直せばいい。

いま、この時代を生きる者たちが課
せられた未来への責任・・・「誰の何のため」
に「何を残し、何を残さないのか」

いま、それが問われている。

賢者は歴史からも経験からも学び、愚者は
歴史からも経験からも学ばない！



すてっぷこうれい
STEP 恒例イベント
 はなみ お花見 2011/4/9
 たなほた 七夕 2011/7/2
 ぼーべぎゅー BBQ 2011/10/16

つだ ひろし
 津田 浩史

はなみ ますが今年は残念ながら雨と
お花見 だったため事務所で開催しま

した。
 こうれい 恒例のモナカGPに参戦した誰が激辛モナカ
 を食べているのか!?を当てる人に弱視の方が
 参戦してもらいました。このゲームはモナカを
 食べた時の表情が重要なため、モナカを食べる
 勇者の皆様がギリギリまで寄ってくれて、



↑この不思議な光景が面白かったですね。

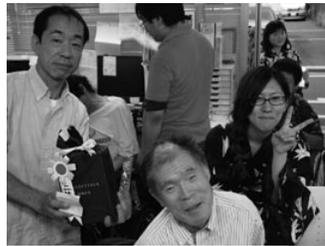
また、ゲーム中でも障害を理解して楽しめたモナカGPになっ
 たのを実感した僕は、更なるモナカGPをめざして、「よし、次
 からは辛子を2倍にしても大丈夫!」と確信して……いるつも
 りです。《でも参加者が減るようなら辛子ちゃんと減らしますよ (^_^;)》





つぎ たなばた こども
次に七夕 は、とても子供が
たくさんき
 沢山来てくれて、
さま あし うら なら すてっぷ
 ビリケン様の足の裏に並ぶ、STEP
よしもと こだから はら えいきょう じっかん
 良元さんの子宝っ腹の影響だなど実感し
 ました。また、STEP七夕は丁度良元
たんじょうび たんとう
 さんの誕生日でもあってイベント担当は
か ねら おんみつ
 予ねてから狙っていた「隠密バースディ」
けっこう たなばた さんかしゃ みな よしもと
 を決行し、七夕参加者の皆さんで良元さ
さい たんじょうび いわ よ
 んの4●才の誕生日を祝えたのは良かつ

たですね！（良元さんもこの笑みを見れば見事なミッションコンプリートでした。）





さいご ばーべきゆうー ぜんかい
最後にBBQ ですが、前回

より参加された方は少なかったものの、初参加の方もいらして交流が深め広がったようでした。

また、今回のBBQゲームは新しく「チーム対抗ジェスチャー」を試みました。

内容はチームの中からジェスチャーをする人を選抜し、より制限時間内に多くのお題

を当てたチームが勝利していきます。ジェスチャーの表現力とそれを読み取るチームの感性が勝敗の鍵になりますが、それ以前にジェスチャーをする姿は人それぞれ個性的で笑いが止まりませんでした (^ ^)

特に子供と一緒に学生さんがジェスチャーをしていた時はかなり他のチームとは違い不利過ぎないかな!?と、はらはらしましたが、これが以外に決勝戦まで進出しました!



しかし、決勝戦はお題のねた切れにより「結局じゃんけん」で決りました(><)「チーム対抗ジェスチャー」ゲームは、更なるモナカGPより面白く発展できる確信は得ましたね。

次回、乞うご期待で皆さんと一緒に大いに楽しく盛り上げていたいと思っています。次回も沢山の参加とご協力お願いいたします m(_)_m



出張!!

あこっ子うきうきバザー

in 葛西 滝野公園
いん かさい たきのこうえん

のぐち まき
野口 真樹



今回、葛西にある滝野公園のフリーマーケットに参加してきました。目的はズバリ！地域の人たちとの繋がりを深めるためです。ステップでは、当日使われる公園の会場作りから参加し、各ブースの線引き作業や、案内を率先してお手伝いさせてもらいました。作業を



進めるなかで自然と周りの人たちとの会話がうまれ、交流を深めることができよかったです。フリマには、100を超える団体が集まり、公園はかなりにぎわっていました。ステップは木陰の涼しい場所を確保し、いざ出店！お客さんの反応はまずまず。商品を通じて、お客さんと会話し、ステップの存在をアピールする良い機会になりました。途中、砂埃で服が襲われましたが、なんと



か無事に終える事ができました。かたづけが終わったころ、雨がざーっと降り出し、間一髪免れたのは、本当にラッキーでした！またぜひ参加したいです。



♡身体リハビリです♡



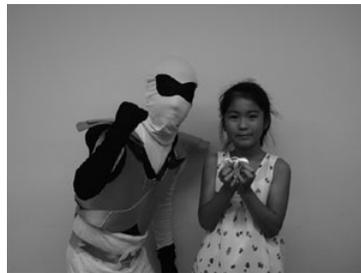
ねん 2011年 ボランティアフェスティバル&もぐら祭報告 さいほうこく

ボランティアフェスティバルと もぐら祭に ダンスナクセイバーが やってきた！！

やあ！みんな！ダンスナクセイバーだよ！2011年7月10日にボランティアフェスティバルが開催され、2011年7月24日にはもぐら祭が開催されたんだ。今回もSTEPえどがわの皆と一緒に参加してきたぞ！

よ～し！『誰もが住みやすい街づくり』を目指して頑張るぞ～！！

～ボランティアフェスティバル～



すてっぷ えどがわはまな たいけん さいせい
STEPえどがわは学びと体験コーナーでバッチ作成
の体験をしていたよ！沢山の友達と交流ができたんだ！



こたち だいにんき
ナクセイバーはちびっ子達に大人気なのだ！



ステージではダンスナクセイバーショーをやったんだ！

しゅわつうやく おお ひと たの
手話通訳もあり、できるだけ多くの人に楽しんでもらえたんじゃないかな♪

さい
～もぐら祭～



すてっぶ
STEP えどがわはバザーをしていたぞ！
すてき たくさんう か まよ
素敵なものが沢山売っていてどれを買おうか迷ってしまうなあ～！



あらわ だれ す まち
ステージにまたバリバリアンが現れた！！「誰もが住みやすい街にしたい」という
みんな きも たお こと
皆の気持ちでパワーアップ！！バリバリアンを倒す事ができたぞ！！



はやぐ たいかい ちょうせん
スイカ早食い大会に挑戦！！
なんとすてっぶ ふたり けっしょう しんしゅつ
なんとSTEPから二人が決勝に進出！
そしてしょくいん つだくん たいかい れんぱたっせい
そして職員の津田君が大会2連覇達成！！

かん・にち 한·일 국제 세미나 및 워크숍
 こくさい 세미나 및 워크숍
 つちや みねかず
 土屋 峰和

きっかけは2007年9月に韓国ソウル近郊のKINTEXで行われた、第7回DPI世界会議韓国大会。この韓国大会には71の国と地域から約2,700人、日本からも300人以上が参加し、STEPえどがわからも数名が参加しました。この時に偶然に同じテーブルに着いた方が、韓国の順천시で順天CILの代表を務めるキム・チョロさんでした。同じテーブルを囲むうち話の流れから順天CILとSTEPえどがわで姉妹CILとして今後も交流を深めていこう…という事になりました。しかしそのあとはなかなか交流を持つことができず早数年。



순천시시장과의 교류 & 名刺交換!

それがひょんなことから順天CILが主催するセミナーへ招待され参加することになったのです。このセミナーには、地元大学の教授や韓国障害者団体連合会の事務局長、地元介助派遣事業所の所長、順天市を含むその地域を管轄する福祉課の担当者、そしてSTEPの今村がパネリストとして参加。パネリスト以外にも驚いた事に、来賓として順天市長や行政の方、その他数名も見えてました。

会場へ行ってビックリ!? パネリストや来賓、手話通訳、さらに司会を務める順天CILスタッフまで全員がスーツにネクタイ。そんな中、STEPの今村はいつものジャージスタイル…。実はこんなかまいった形とは予想しておらず、ましてや市長やその他の来賓なども予想していませんでした。





ふつかめ
2日目のワークショップを終えての
記念撮影。韓国ではこんな感じのポーズをす
ることが多いらしい。

いちおう国をまたいでの国際交流。軽くや
っちゃった感がありながらも今村の発表は
スムーズに進みました。日本のここ20年の
障害者制度の動きを今村自身の経験を散りばめ
ながら発表したのですが、会場の反応はやはり
せいど ちが おお かんしん
制度の違いに大きな関心があるようでした。次
の日のワークショップも制度の違いに質問が
しゅうちゅう
集中するほどでした。

しつもん おお
質問の多くは

にほん もんだい こと
日本でも問題とされている事、またはされていた事が
おお かん くに ちが しょうがい
多いように感じた。国が違っても、障害とともに生き
ていくうえで必要とされることは似ているのかもしれない
と、質問される方たちを見ていて思いました。例え
ば、支給時間。韓国では介助の支給時間数が最大で月
じかん きゆうてちょうしよじしや
180時間。しかも1級手帳所持者のみだという。さらに
どうきよかぞく ばあい
同居家族がいる場合は減らされるらしい。



すんちよん しーあいえる だいひょう
順天CIL代表のキム・チョロサ
ンによるセミナー開会のご挨拶

いま にほん せいど ひつよう ひと うた づつ
今の日本の制度は、必要とする人たちが訴え続けてできたように、韓国でも今まさ
にそんな力強さを感じたセミナーでした。



だいかんこうくうき
大韓航空機ブリッジ内。
きないようくるま
機内用車イスが1台しか
ないため、しばし置き去り

このセミナーへは2011年9月7～10日の日程で行ってき
ました。順天市は北部のソウルとは反対側の南部に位置しま
す。羽田からソウルの金浦空港（約2時間）へ行き、ここで
こくないせん のりか よすくうこう やく じかん
国内線に乗換え麗水空港（約1時間）へ。さらにそこから車で
ぶん 30分くらいのところにあります。初日に一気にこの順天まで
いどう けっこう とう
の移動。けっこう遠かった・・・。

きんぽくうこう こんかい はしわた やくけんつうやく
金浦空港には今回の橋渡し役兼通訳として、ここから全日程

に同行して頂いた、パク・チャノ(ソウルCIL代表
)さんとその奥さん大野真理さんが待っていてくれた。
お二人とも両国語にとっても堪能で、セミナーはもちろ
ん交流会やその他すべての通訳 & 案内をして頂いた。
たいざいちゅう いっしょ こうどう いただ
滞在中ほぼ一緒に行動して頂いたのですが、お二人と
もとても人柄がよく一緒にいて楽しく、そして心強か
った。



きんぽくうこう こくないせん こくないせん
金浦空港の国際線と国内線ターミナ
ルを結ぶ地下道。かなり歩く。



韓国ではあまり時間が取れなかったが、食事はかなり楽しめました。韓国と言え、焼き肉、キムチ、マッコリ…。よく聞くんだけど現地のはホントに美味しいのかな？と、正直なところ少し疑問を抱いていました。がっ！そんな心配はすぐに吹っ飛んだ。本当に美味いっす！！食事はすべて現地スタッフの皆さんとし、いろいろなお店へ連れて行っ

ていただいた。たぶん地元でおいしいと言われているお店に連れて行ってくれたのだと思う。そのおかげで色々なものが食べられ、毎回食事は楽しく全部が美味しかった。大袈裟じゃなくホント。辛いイメージもあつたんだけど、意外とそうでもない。なんだかんだで普段以上に食べちゃった。

ただ…そのほとんどが肉だった。順天は対馬海峡に面しているため海があり魚介系も豊富と思われるが、魚料理は一度も食べなかった。実際のところはどうかだろうか。ちょっと気になる。韓国海苔は沢山食べたんだけどね。



セミナー参加者やスタッフがホテルの1室に集まり、出前のから揚げをつまみながら深夜の懇親会。

ソウルでも1泊し飛行機までの時間、少しだけ観光ができた。行ったところは仁寺洞。伝統工芸品店やギャラリー等のいい感じのお店が並ぶエリア。ホテルから仁寺洞までは地下鉄を利用した。ちょっとビックリした事は、ソウル市内は東京と同じくらい地下鉄が走っていること。路線図を見るとまさに東京のよう。

そしてさらにビックリした事は、国籍問わず障害者 & 介助者がタ

ダ！ということ。もともと改札やホームにも駅員はあまりいないため、障害者かどうかの確認もしない。何の許可もなく無人の改札を素通りする。えっ！いいの！？って感じ。違和感を感じながらも、国籍問わず無料というのは凄いなと思う。日本も…だったらいいのになんて思ってしまった。



ホームドアもあり日本の地下鉄と同じ。乗換え時には階段昇降機にも乗った。大きなメロディーが流れちょっと恥ずかしい。

順天での最終日には順天CILの事務所へもお邪魔
 した。代表のキム・チョロさんをはじめセミナーから
 関わっていたスタッフはもちろん、利用者さんとも
 交流を持つことができた。事務所はSTEPよりも広
 かった…。ただ一つ気になることは、この時のキム
 さんの体調が絶不調だったこと。この事務所訪問時
 は相当にヤバかったらしく、その後すぐ病院へ行き
 ICUに入ったと聞いた。確かにすぐれない様子だっ
 たけど、いろいろ話すことができ、また、皆さんとも
 リラックスした場で交流が持てて良かったと思う。



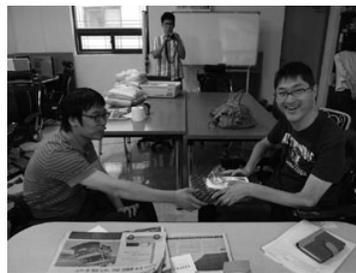
ホテルの駐車場。何故か車椅子スペースにテーブルが置いてある。せっかくなので？そこでお茶タイム。

今回の私たちの訪韓が少しでも何かのお役にたてたら嬉しく思います。また私自身も現地ですの声を聴けたことは、とてもいい経験になった。そして姉妹CILとしての第一歩を踏み出せたこれをきっかけに、さらに交流を深めていきたいと思っています。



←順天CIL事務所前にて。

代表のキムさんへの記念品の受け渡し↓



世界五大湿地帯と言われる順天湿地帯。ラムサール条約にも登録されている。木道が整備されていて車椅子OK。とても広い！現地スタッフと一緒にいった。

順天CILで頂いたお土産のイラストを書いてみた↓



仁寺洞での食事。お餅入り水餃子。メチャ美味しい！スープキムチも良い！創業者のお母さんがたまたま居たので、一緒に入ってもらった。北朝鮮から渡ってきてここで創業したらしい。

入国直後から出国直前まで、ほぼ一緒に同行頂いた、パクさんと真理さん。とてもお世話になった。金浦空港出発ロビーにて↓



じゅってんにーはち

10
28

だいたい
JDF 犬フオーラム
創ろう!みんなの障害者総合福祉法を!!
しょうがいしゃそうごうふくしほう

ぬのかわ ゆう
布川 悠

10月28日、10.28大フオーラムに
参加してきました。この日はSTEPのメ
ンバーは、みんな、お揃いで作った赤いパー
カーを着用! 気合い十分で臨みました。私
は気合い入りすぎて集合の1時間前に会場
についてしまったので公園でしばしば一っ
としていました。

目的は、現法の障害者自立支援法を廃止
し、骨格提言に根ざした障害者総合福祉法
づくりを目指すために、障害の垣根を越えてみんなでまとまり、声をあげていこう
という会 & デモだと思えます。私自身、4年ほどSTEPでヘルパーをしてきた中
で、このように大きな集会をして障害者やその人達に関わる多くの関係者で声をあげ
ていくことの大切さを知りました。地域に出て普通に生活するために集会をしなけれ
ばならないというのも酷い話ですが、それが現実なのです。声を挙げなければ、何
も届かないし、国のやりたい放題になってしまうかもしれない。そうなってしまっ
てからは遅いのです! なので、この日のフオーラムは私は初参加だったのですが、
STEPのみんな、そして全国から集まった多くの仲間と一丸とならなければ…とい
う気持ちで参加しました。



でもでも、私が初っ端目にしたのは、「障害者総合福祉法成立反対!」という団体
でした。日比谷野音の会場の入り口に陣取って、
なんと、第二会場の司会者でもある今村さんに
まで署名を求めてきました。最初からアクセシ
ビリティです。そのうちに何がどうなったのか分か
りませんが、総合福祉法賛成派(その場にいる
ほとんどすべての人がそうだと思いますが)と

はんたいは ひと おお はじ
反対派の人たちで大げんかが始まりました。と
ても激しくて恐かったです。。まあこれは余談
でした！

かんじん だい さんかにんずう
肝心の大会ですが、参加人数はとて
も多かったように感じます。途中で外に出た
ら、会場外にも人があふれている様子でした
(でも後で他の社員に聞いたところ、いつもよ
り若干少なそうだったとのこと)。ですが、な

んというか、なんとなく、盛り上がりにはかけているような…そんな感じがしました。

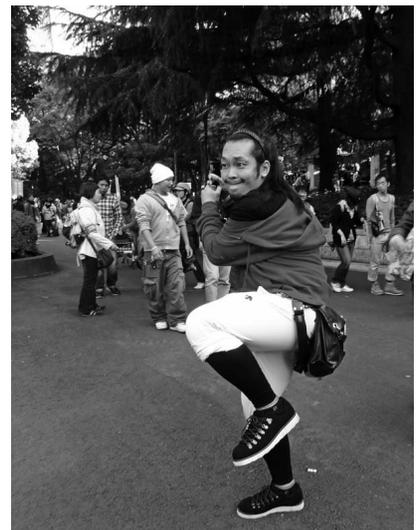
きたい さまざま たちば どうじしゃ はなし き おうえきふたん
期待トークでは様々な立場からの当事者の話が聞けました。応益負担によって
さぎようじよ かよ ひと はなし しょうがい たにま しえん う
作業所に通えなくなってしまった人たちの話、障害の谷間によって支援も受けられ
ず苦しんでいる精神障害の人の話、知ろうとしなければずっと知らなかったような



ことばかりでした。自立支援法なんて
なまえ えら ないよう
名前ばかりが偉そうで、内容はとんで
もない！と思わずにいられませんでした。
わたし ふくし だいがく で は
た。私も福祉の大学を出ていながら恥
ずかしいのですが、自立支援法の実態
についてほとんど無知だったので、話
を聞いていて愕然としました。だから
じりつしえんほう はいし しょうがい たにま
こそ自立支援法を廃止し、障害の谷間

かいしょう ほんにん しえん しきゅう だれ ちいき せいかつ
を解消していこう！本人のニーズにあった支援サービスを支給し、誰もが地域で生活
できる社会作りを！！ということで、当事者を含めた総合福祉部会が新しい法律の
こっかくていげん おも ちよくご だい
骨格提言をまとめたのだと思います。その直後の大会だったのもっとも
も あ いちがん ふんいき
と盛り上がり、一丸となるような雰囲気だったらなあ
なんて思いました。あまり熱い空気はありませんでした。
せいじか なに い わたし わ
政治家も、何が言いたいのか私にはサッパリ分かりませ
んでした。当事者の声はちゃんと届いたのでしょ
うか？
とうじしゃ こえ とど
こんなものなのでしょうか？（偉そうな事言っ
てすみません m(__)m)

ゆうがた す て っ ぶ ぜんいんしゅうごう
そして夕方からはパレードです。STEP 全員集合しま
した。みんな長時間黙って座っていたたまっていたのか、
せいれつ あいだ なんまい しゃしん と
整列している間ふざけたことをして何枚も写真を撮って





いました(笑)。パレード自体は日比谷の野音から東京駅までの約1.7キロで短い距離です。前を走る車のスピーカーの声の後につづいて、「ナントカカントカ(すみません、詳しい言葉忘れちゃいました)、総合福祉法をつくろー!」とか「私たち抜きに、私たちの事を決めないで」とか言いながら歩きました。そのスピーカーの声がなんと

も気の抜けるような棒読みの女の子の声でした。みんな笑ってしまうくらいでした。面白かったんだけど、なんだかこれも、やる意味あるの…?なにが伝わるんだろう?と思ってしまうような、平和～なパレードでした。名前もデモじゃなくてパレードですものね。

なんだか私個人としては、もっともっと熱いフォーラムであってほしかったなと感じました。この大きな転機

の時に、一部の人だけが頑張っているのではやっぱり力が足りないと思うのです。私も含めて、障害当事者、家族、関係者、とか多くの方が関心を持って、声を挙げていかなきゃいけないのだと感じます。私自身もまだまだ勉強不足だし、運動自体も二回くらいしか参加した事がないです。具体的に声を挙げた事もないです。これからもっと積極的に運動していけるように、STEPの社員として、私自身の問題として、もっと色々な事に目を向けていかなければいけないなと感じた一日でもありました。ちなみにこの次の日に喘息発生、そして風邪ひきました。(涙)皆様も風邪にはお気をつけ下さいね!!



淑徳大学祭

STEP Udon KansaiFuu



おおたき りょうこ
 大瀧 涼子

STEP えどがわ、淑徳の学園祭にてうどん販売してきました。

ありがたいことに淑徳大学とSTEPは親交があります。縁があり「社会福祉の基礎」の一コマとして講義をする機会を頂いて以来、STEPには淑徳の学生ヘルパーさんがたくさんいます。今年はアルバイトから、社員にもなりました。なんと、現役の先生もSTEPのヘルパーとして働いていたことがあるのです。



そんなステキな淑徳大学でうどんを販売しようと思ったのはSTEPの宣伝とヘルパー募集の為です。

学祭当日は途中小雨が降り寒い思いもしましたが、準備段階から手伝ってくれた沢山のヘルパーさん。お友達を連れてきてくれた学生ヘルパーさん。電車を乗り継いで来てくれたSTEP利用者さん。

沢山のの人に支えられ、300食以上売り上げることが出来ました。

うどんは「関西風具沢山うどん」コシのある麺、贅沢なほどの具で大好評でした！

当事者の方々のおかげでSTEPをアピール出来たと思います。募集チラシもたくさん配れました。ご参加いただ

第45回

龍澤祭

STEP 子 関西風 具だくさん

うどん

200円

10月30日限定!

どんなに障害が重くても、地域で当たり前生きよう!

自立生活センター
 STEP えどがわ
 TEL 03-3676-7422 FAX 03-3676-7425
 東京都江戸川区南葛崎町3-9-7



いた方、ありがとうございました。
うどん販売の充実感もありましたが、学生との交流は思っていた以上に楽しいものでした。もし来年も参加することになりましたら、ぜひ皆さんもご参加ください。うどんの販売や学生との交流はなかなか体験できないステキな経験です！
お子さんをお持ちの方も気軽に。リアルお店屋さんごっこで4歳の息子は大興奮！！
JDにも大興奮・・・！
とても充実した一日でした。



自立生活プログラム 料理なんて怖くない!



オーガナイザー 良元 竜次
昨年、秋、全4回に渡り「調理ILP」
を開催しました。
受講生は、3名。それと私たち主催側の
障害当事者が2名とで、合計5名での
ILPでした。参加者の殆どが、既に
自立生活を始めていたのですが、始めてみ
て直面する問題を自ら解決していきたく

の意気込みが感じられるものとなりました。

1回目は、「普段の食事を作る方法や食べ方は、どうしているのか？」をThink and Listen やセッションをしました。その中からは、料理をする機会がない。やらせてもらえない、ヘルパーに上手く指示が出せない、指示どおりいかない。など…普段の思いを出し合うことが出来たと思います。2回目は、栄養について、栄養士さんから話を聞きました。「好きなものは食べていいですよ。片寄りが駄目なんですよ。」との話。栄養を考えたら、美味しいもの、好きなものも我慢しなきゃいけないかという思いを気楽な気持ちで栄養を考えることが出来た話でした。いよいよ、3回目は、買い物をして、調理。材料は何が必要なのか、どれくらいあればいいのか？予算は、講座代とは別なので、買い物も真剣でした。自ら包丁を握って切る者、手で引きち切る者、ヘルパーに、こうですか？もっと細かくですか？と聞かれながら細かく指示を出して取り組む者と、サラダにグラタン、懐かし味のナポリタン、家庭の味定番の肉じゃが、皮に悪戦苦闘した春巻き、プロ並みの水餃子など…日頃、やってみたかったけど、なんか、不安だったメニューに取り組むことが出来た喜びと自信を共有できたと思います。最終日は、それぞれが講座を振り返りました。私は、ILPが終わる時にいつも思う





ことは、達成感と自尊心です。本当に
 出来たんだ。出来るんだ。と言う、自分
 を発見できることです。これは、障害が
 あってもなくても同じ事かも知れません。
 しかし、障害があることで、機会を奪わ
 れてしまったり、みずか じしんがなくなっ
 てしまったりと、ほんとう じぶんを知らない

ことが自立の妨げに成っているのではと思うことです。ILPを通じて、私達は、自
 らの生き方を決めていける力を持ちたいと思いました。



クリスマスパーティー

トナカイ ★

うさこちゃん

ほんぐう たかし
本宮 崇史



へいせい ねん がつ にち だい かい
平成 23 年 12 月 24 日に第 8 回 クリスマ
パーティーを行いました。

このクリスマスパーティーに多くの人
たちが来ていただいた事に「STEP え
どがわ」と地域との強い繋がりを感じ凄
いと思いました。

パーティー中は、おいしい料理を食べ

ながら様々な出し物が行われました。デザートには子供たちが飾り付けをしてくれ
た、クリスマスケーキができました。飾り付けも上手でおいしかったです。

出し物も子供たちによる「マルモリダンス」や「ダンサナクセイバー」ショーな
ど、新入社員たちによる「新入社員オリジナル
大きなかぶ」でパーティーが盛り上がり最後
には「大抽選会」を行ない、最後まで笑顔がたえ
ないパーティーにする事が出来ました。これも
皆さんとの繋がりのお蔭だと思えます。この会
で改めて「人との繋がり」大切さを実感し学ぶ
事が出来ました。



皆さんありがとうございました。







れ っ つ ち ゃ れ ん び
Let's CHARENCE!
ホテルバリアフリー ちょうさ 調査!!

まるた きみえ
丸田 君枝

2012年5月22日にグランドオープン予定の東京スカイツリー!

ということで、日本全国から多くの障害を持つ仲間も遊びに来られることがふえるとおもいます。

私達が暮らす江戸川区からは、電車で4、50分程度で行くことができます。

そこで、東京スカイツリーから程近い場所にある、前から気になっていた「ロッセシティホテル錦糸町」のユニバーサルルームを調査してきました!!



全体的には、おしゃれで綺麗な外観と「ロッセ」という名前から「チョコレート! コアラ!」という甘い気持ちを味わわせてくれるステキな印象♪

肝心なユニバーサルルームは、ツインが一室、広さは、電動車椅子でも十分部屋の中で回転ができる感じ

でした。様々なところに車椅子利用の方への配慮が見られ、例えば、クローゼットのポールの高さやドレッサーテーブルの高さが車椅子用に低くなっていたり、車椅子目線のドアスコープがついていたり、車椅子利用の方の意見を参考にしたとのことでした。

ひとつ残念なことは、部屋から東京スカイツリーが見えないこと! ちょうど反対になるそうです。でも、エレベーターホールからは、ドデーン!! と大迫力の東京スカイツリーを望むことができます。



細かいことは下記をご参照下さい。もちろん、すべての障害を持つ人に精通した情報ばかりではありませんが、少しでも活用していただければと思います。



ちなみに「コアラのマーチルーム」というとってもキュートな部屋もあります。

部屋中どこもかしこもコアラだらけ！テンション上がりまくります！！

通常のツインルームしかコアラだらけの部屋は無いのが残念ですが、車椅子じゃない方は良かったらご利用してみてくださいね！

また、ホテル1階にあるレストラン「シャルロツテ チョコレートファクトリー」。生パスタやカレー、チョコレートデザートなどとてもおしゃれで美味しくて私のお気に入りです。車椅子でも充分ゆったりと楽しむことができます。

新しい東京名所、みんなでどんどん出掛けて、障害があっても車椅子でも楽しめる場所を増やしていきましょう！そして、是非STEP えどがわにも遊びにきてくださいね！！

施設名
所在地
最寄り駅

ロツテシティホテル錦糸町
東京都墨田区錦糸 4-6-1
JR / 東京メトロ半蔵門線 錦糸町駅徒歩1分

ユニバーサルルームについて

8階に一部屋あり。部屋代は、一泊¥22,000円。扉は部屋の内側に開くタイプ。ドアはストッパーがないと止まらない。ストッパーは、言ってもらえれば、用意するとのこと。ベッドは、縦が195センチ、横が120センチ、高さが50センチ、ベッド下が9センチ、ベッド間のスペースが最大75センチ、ベッドから窓までのスペースが80センチである。ベッドマットは固めである。



トイレ・・・

入口の幅が83センチで、スライド式である。

お風呂と一緒のユニットタイプ。スペースは

くるまいす はい ていど いりぐち べんぎ
車椅子で入れる程度。トイレの入口から便座ま

では76センチ、座面の高さは42センチ。便座

に向かって左側に可動式の手すりあり。右側に固定の手すりと呼び

出しボタンがひとつある。トイレの背もたれはなし。オストメイトへの対応はない。



お風呂・・・

浴槽は外側からの高さが45センチで、内側から測ると48センチ。

ひろさは、女性が実際に中に入ると、足が全部のばせるくら

いで120センチある。横幅は、コンパクトサイズである。

浴槽の底に、滑り止めの加工あり。また備えつけの手すり

あり。低めのシャワーチェアあり（キャスターなし）。



その他・・・

エレベーターはカードキーをボタンの下にかざして使用する仕組みになっている。

朝食はロッテリアのお届けサービスもある。

コアラのマーチの形をした、低反発クッションがソファーにおいてある。

アピールポイント・・・

シングルで車椅子利用の場合、ユニバーサルルームに切り替えることもしている。

部屋があいていればだが、広告にはあえて載せていないという配慮をしていると

のこと。

フロアの多目的トイレについて

1階と4階にあり。4階の方が車椅子でも利用できる造

りになっている。扉は引き戸で、入口の幅は82センチ。

ひろさはちょうどいい。便器に背もたれなし。

便座の高さ47センチ。手すりは右側に固定のあり。左

に可動式あり。大人用のベッドはない。ベビーシートと

ベビー用の座るところがある。オストメイトへの対応はなし。



1階の多目的トイレは、扉が回転ドアである。スペースはせまく、
車椅子で入ったらドアが閉まらない。ただドアを引き戸にする等、
改善すれば利用できるようになる。

今後はスカイツリーの完成にともない、車椅子で利用するお客さんも
増える。多目的トイレの必要性はあがることを伝えた。

また4階の多目的トイレが使用中の場合、待つとしても30分か
かることは普通にある。すぐにトイレに行きたい！とせっぱつ
まった状況で待つのは不可能。

1階のトイレを使うことになるが、実際に現状で車椅子利用で
きないとなると、とても困る。外に出て、多目的トイレを探す
のは大変であることを伝えた。

この点について「すぐに改善するのは難しいが、何年か後には改善できるよう
に努力したい」とのこと。



コアラルームについて

8階に一部屋ある。料金はほかの部屋と変わらず、
24,700円である。窓からはスカイツリーがはっきり
見える。部屋の中には、コアラのマーチのキャラ
クターが、450種類のうち、360～370種類いる。
ちなみに、コアラのマーチの彼女であるワルツ
ちゃん部屋も存在する。

・・・できることなら、ユニバーサルルームもコアラルーム仕様に
してほしいと思った！



災害時・非常時について

地震：建物が耐震構造になっているため、揺れるが基本的には
部屋での待機が一番の安全と考える。

火災：バックスペースとなるが、非常用エレベーターでの誘導
となる。(特にどこにも記載なし)

どちらにしても、障害者や車椅子の人が宿泊していることは
把握できているため、まずはユニバーサルルームと連絡を繋ぎ、
安全に待機、非難できる体制を取り、安全を確保するとのこと。

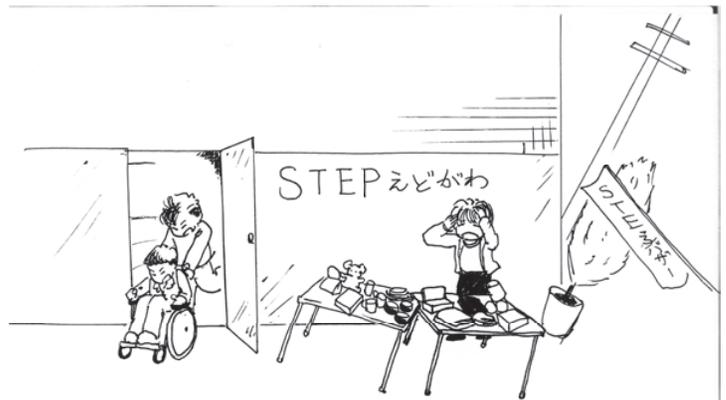




あらためて ぼうさいたいさく かんが 防災対策を考える

いちかわ ひろみ
市川 裕美

2011年3月11日午後2時46分
東日本が激しく揺れた。あれから間もなく1年を迎えようとしているが、記憶が薄れてしまう前にしっかりとあの時の事、そしてそこから見えてきた課題を考えようと思う。



そもそも私は2007年3月25日の能登半島地震をきっかけにSTEPでの防災対策に取り組み始めた。分からないながらも出来る事から少しずつ…と取り組んでいたが今回の震災で少しは役にたつたと、気付いた時に動く事の大切さを痛感した。特に役にたつたと感じたのはやはり安否確認システムだった。

今回は幸いにも停電にならずパソコンが通常に使えたので、皆から続々と戻ってくる無事の返事に安堵すると共に、交通機関のマヒで介助に行けないという連絡も同時に戻ってきたので、シフトを調整して動ける人で可能な限り対応することが出来た。そして何より個人的には、つながっている「絆」1人じゃないという心強さを感じる事が出来たのは有難かった。

今回の震災で気付けた課題を挙げておきたい。

まず、一番感じたのがマンパワーの問題。災害発生時、誰がどのように動くのか、介助に入っている人、これから入る予定の人がどうするのか…といった基準を設けていない。基本、シフトは可能な限り予定通りの派遣を続けなければならないが、

絆

想定外の事態において終了予定時間がきたからと帰れる状況にはならないだろうし、次の人が時間通りに来れるという保障はない。停電になれば普段何気なく電気の力を借りていた行為も人力となれば1人では難しい事も多々あることだろう。施設ならまだしも在宅で区内各地に散在している利用者宅、瞬時に状況を把握する事

も無理だろう。何処でどのような支援を必要としているのかいないのか。それを把握し、更に人を手配するにはそれなりの時間が必要かと思う。

交通網が復旧するまでは限られた人員で普段以上の介助量を提供するために、まずは介助者に限らず支援の手を確保しておく必要がある。つまりは近隣住民やボランティア団体、他事業所などとのつながりを強めておく必要を感じる。

それからやむを得ず介助に優先順位をつけなければならなくなるであろうけれど、その基準も決めていないし、利用者さんの同意も得ていない。最低限必要なところに人を配置するためにもある程度の整理をしておかなければならないと思っている。

細かいことを言えば… 備蓄のご飯（炊き込みご飯）が薬臭くておいしくない！ 飲み込みにくい！ などといまいち不評。やはり白米が一番!? 個人的な話では、我が家は電波状況が悪くラジオが入らない！ とか… (笑)



今年の夏から江戸川区生活者ネットワーク～みんなで作ろう 議会の質問～という所で江戸川区の防災について、12月の江戸川区議会本会議で議会質問を行なうためのゼミに

参加させていただいています。毎回は参加できていないのですが、そこで得た情報などをご紹介いたします。

＜東日本大震災による区内被害状況＞

公共施設：使用制限 8施設、軽微損傷 52施設（その中には江戸川区役所も！）
 道路、街路灯：被害 33ヶ所
 公園、堤防：被害 17ヶ所
 液状化(清新町)：戸建… 大規模半壊 4棟 半壊 3棟 マンション 3棟

葛西地区、特に清新町の液状化被害は上記の通りで、報道こそされていないが浦安などと同じように水がふき出してきていた。また、葛西臨海公園が広域避難所に指定されていたが、津波警報の発令により立ち入りが出来なくなつた（後に広域避難所が行船公園にかわつたそうです）。事務所周辺でも、瑞江駅北口スロープが欠落したり事務所近くの電柱が傾いたり所々道が隆起しているような所も見られている。



えどがわくどぼくぶさいがいたいさくかちよう しつもん
 <江戸川区土木部災害対策課長に質問>

Q. (この震災を機に、ようやく江戸川区も災害時要援護者リストを手挙げ方式で作成するとなったが) その取り組み方法と、更なる対策の考えは?

A. 現在、福祉部他各部が協議し、来年夏までに形を作る。

くに 「ぼうさいきほんけいかく」を23年度中に見直し、東京都は今年夏までには改訂版、区「ちいきぼうさいけいかく」も今年12月頃までには改訂する。この中に、要援護者の項目も入れていく。要援護者対策マニュアルはあるが、機能していない。

Q. 家具転倒防止器具等助成についての考えは? 医療・福祉機器対応として、電源確保についての考えは?

A. 助成の対象としてあがったが、ただ器具を渡せばよいというものではない、という事から見送った。電源確保は区として責任を負えない。自助努力の範疇。

*区では熟年者住まいのボランティア推進協議会(区内建築組合で構成)が「熟年者住まいの補修お手伝い」を実施。窓口は都市開発部住宅課相談係。障害者のみ世帯も対象。工賃無料。「江戸川区耐震改修促進計画」に明記。

Q. 一時避難所となる学校体育館のバリアフリー、トイレの洋式化の進捗は?

A. 体育館トイレも洋式が増えている。簡易洋式トイレを購入していく



災害対策は「自助」「共助」「公助」に分けられるが、まずは「自助」自分の身は自分で守る。(自らが難しい場合も、そこにいる介助者に守ってもらいやすいよう) その為出来る事は何か??そして「共助」日頃から近所付き合いや町会などに参加し自分の存在をアピールしておく事も大切。

更に「公助」行政の力を借りなければ難しい事もたくさんあるけれど、一般的に3日間は公助には期待できないと言わ

れている。とりあえず震災発生時に死なない事、そして3日間は生き延びる事、その為何が出来るか何が必要か... 今回の震災の記憶があるうちに、是非いろいろ考え、そして行動して欲しい。

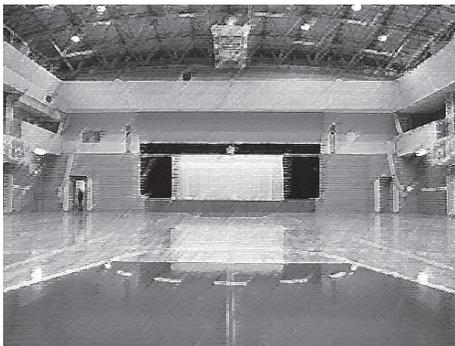
私は3.11、揺れながら思った事は「何で今ここで??」(ちなみに私は南砂にいました)「準備しておかなければならない事がもっとあった!!」と。次は首都直下型地震が来るといわれているその前に、ますますやらなければならない事が見えてきた。ひとつひとつ出来る事からやらなければならないと思う。



自立生活 を始めて2

わたなべ じゅんこ
渡邊 順子

自立生活を始めてから2年2ヶ月がたち、少しずつ慣れてきたところです。最初は、
介助の時間帯に悩む事もありましたが、自分のペースをつかんでここまでできました。
時間に少し余裕ができてきたので福祉の勉強をしたいと思い、自分のしたい事を捜
して行きたいと思います。正直自分が車椅子生活になるまで、福祉の事にあまり関心
がなかったんですが、自分が障害者になってみて、自分と同じ障害者の力になりたい
と思いました。



家に居ることが多いので、これから少しずつ家の外
にできるようにしたいと思い、障害者スポーツセンター
に通い、自分の世界を広げたいと思います。自分で
情報を集めて、興味を持った事にチャレンジしてい
きたいです。

福祉機器・介護用品・住宅改造のお問合わせは
お気軽に当店まで！ 自社工場完備で修理・改造がすぐ！
— 福祉機器のトータルプランナー —

有限会社 **パムック**



江戸川区南篠崎町 2-16-2 第2相栄ビル3F
(レンタル車いす・車いす保険も取扱っております)

TEL03(5666)4801 | FAX03(5666)4802

勝矢光信の情報発信コーナー

かつや みつのぶ
勝矢 光信

新幹線：

しょうがいしゃようこしつ むかし しょうがいしゃせんよう いま
障害者用個室は昔、障害者専用だったが、今や
じゆにゆうしつ しょうがいしゃ ろうじん こども じゆん
授乳室となっていた。障害者、老人、子供の順
かぞく せきにん しゃかい まも ふくし へんか
で、家族の責任から社会で守る福祉に変化してい
ったが、よく考えれば、未来をになう子供と子
そだ ははおや さいしょ まも
を育てる母親こそ、最初に守られるべきであっ
た。今まで育児は母の責任と言う意識が強すぎ
いま いくじ はは せきにん い いしき つよ
た。盛岡往復で5組の乳幼児を見た。まだ生まれ
もりおかおうふく くみ にゆうようじ み う
て数日の赤ちゃんも。福祉の対象が増加して、新幹線の個室も多くの利用者がいて、
すうじつ あか ふくし たいしょう ぞうか しんかんせん こしつ おお りようしゃ
結局、私はデッキに。これは、昔にもどった気分だったが、誰も利用者がいない個室
けっぎよく わたし むかし きぶん だれ りようしゃ
よりも、利用者でにぎわっている個室のほうが良い。福祉が向上した証拠である。
りようしゃ こしつ よ ふくし こうじょう しょうこ
東京駅も、車イス、老人の車輪つきの歩行器、バギーが行きかっていた。かつての
とうきょうえき くるま ろうじん しゃりん ほこうき い
アメリカで見た、進んだ社会が、ここでも実現していた。車輪技術を取り入れた、明
みすす しゃかい じつげん しゃりんぎじゆつ と い あか
るい社会になった。福祉の究極は、各自が幸せに快適に生きられる社会実現であった。
しゃかい ふくし きゅうきよく かくじ しあわ かにてき い しゃかいじつげん
その実現した姿を自分の目で見られ、幸せな気分であった。
じつげん すがた じぶん め み しあわ きぶん



白神山地 岳岱自然観察教育林：

<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/huzisato/zyunsi/h22/1020dakedai.html>

たび たの しょうがいしゃ ふ かん りんやちよう
ワイルドな旅を楽しみたい障害者が増えてきたと感じている。林野庁はバリアーフリ
せいび こうよう うつく あきた しらかみさんち くるま ぼうけん
ーロードを整備していて、紅葉の美しい秋田の白神山地も、車イスで冒険できるよう
になったらしい。オーストラリアで、とても整備されて快適な散歩道があって感動し
おも で にほん こうれいか おう せいびよさん よ
た思い出があるが、日本でも高齢化で、ニードに応じるために整備予算がついて、良
くなってきた。だれが行って、見てきてください。

なか すす ふくしま はい お ぜ ゆき のこ がつ
バリアーフリーロードの中でお勧めは、福島から入る「尾瀬」。雪の残る4～5月に
い よ いけ ひうちうらりんどう めーとる くるま りよう
行くと良い。「池から燧裏林道にむかって、4～500mですが、車イスが利用できる
もくどう せいび
木道を整備しています」と。 <http://www.aizu-ns.net/ns/maga/20081003.htm>

とも し 友の死：

平成22年9月2日亡くなった「仙台ありのまま」山田富也氏は、常に非常時の準備をしていた。おかげで、「仙台ありのまま」は、今回の震災でも、発電機・非常食などが大いに役立ったと。平成23年4月5日に亡くなった「夢グループ」田中秀樹氏も、災害訓練に障害者を参加させ、何度も学校体育館で避難訓練をしていた。日ごろの訓練がいかに大切かを感じた。

とみたもつぼ 富田木歩：

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%AF%8C%E7%94%B0%E6%9C%A8%E6%AD%A9>

震災で多くの方々が亡くなった。ご冥福を祈る。大正12年の関東大震災でなくなった、俳人で障害者の「富田木歩」の生涯は、今回亡くなった障害者と残された我々の参考になる。彼の碑は、墨田公園に立っている。墓は平井の最勝寺にある。彼の人生は、友人に支えられていた。そして、彼の俳句は、友の努力で震災の死後に出版された。あらゆる災害で、障害者は同じ体験をする。したがって、先例を知っておくことが、災難を乗り越える力となる。あの火災の中で、富田木歩は亡くなったが作品だけは残された。今回、DPIの方々も、多くの友を失ったが、私たちにできることは、彼らが懸命に生きたことを後世に伝え続けることだと思う。亡くなった障害者の情報を少しでも多く収集し、後世の障害者に伝えて欲しい。

こわ ラーメン怖い：

重度になると、ラーメンを食べるのが怖くなる。一番怖いのは、食べている最中に、体が前に倒れて、顔をどんぶりに突っ込んでやけどをして、どんぶりがひっくり返って、手足もやけどをすること。ふるえる手でハシにメンを絡ませ、口まで持っていき、届いて、口の中にメンが納まるまで、ビクビクものである。基本的に熱い物を食べるのは、危険と紙一重。次に、たびたび経験するのは、ハシを持ち上げられないで、口元からメンが遠ざかっていくこと。流行語のメルトダウンだと自分でも笑ってしまうが、本当に笑い事ではなくなってきた。次に怖いのは、首を傾けられないこと。首が普通は30度ほどの傾きを保って食事をするが、頭は直角か、のけぞりか、



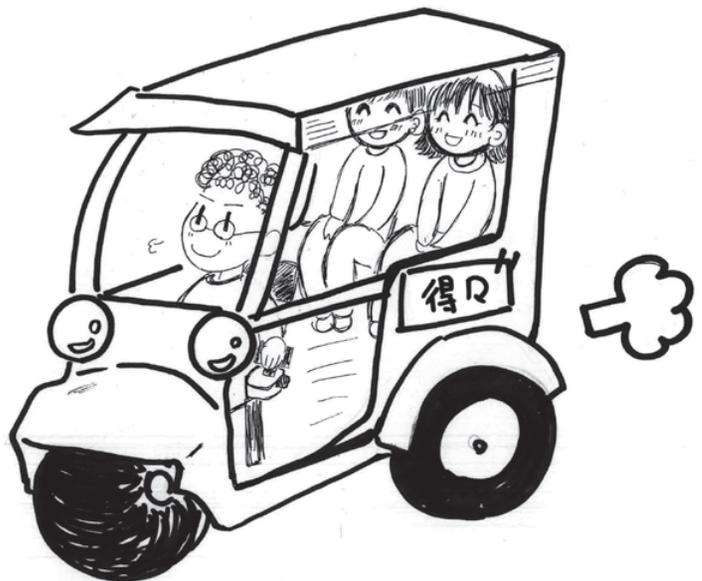


ました じょうたい い じ けつか
 真下しか、その状態を維持できないので、結果として、
 た べ る と 言 う 人 間 の 実 に 精 巧 な 行 為 が 不 可 能 に
 なる。他の障害者はどうしているのだろう。さらに、
 ほ か し ょ う が い し ゃ
 口が開きにくくなってきた。一人でいて、インスタ
 ントラーメンを食べるのは、不 possible になってきた。
 い ま も と かんたん ひ と り か の う し ゃ く じ
 今まで最も簡単な、一人でも可能な食事であったが、
 い よ い よ ム リ に な っ て き た 。 や け ど の よ う な 事 故 は 、
 お きて から で は 遅 い 。 危 険 で も 、 あ え て 食 べ る べ き
 か 、 さ け る べ き か ? ラ ー メ ン 屋 に 入 る の も で き な く

な っ て き た 。 ラ ー メ ン 怖 い 。 ラ ー メ ン を 当 たり 前 の よ う に 食 べ て い た 過 去 の 楽 し い 思
 い 出 。 今 の 自 分 の 身 体 と 向 き 合 う と き 、 人 体 の あ ま り の 精 巧 さ に 、 感 動 と 畏 敬 を 感 じ
 る 。 人 の 体 ほど 神 秘 的 な も の は 無 い 。 ど ん な 崇 高 な 思 想 より も 、 ラ ー メ ン を 食 べ ら れ
 る 身 体 が 欲 し い 。 あ あ 、 ラ ー メ ン 怖 い 。

でんきじどうしゃ ふきゆう でんどうぐるま
電気自動車の普及と電動車イス：

エネルギー問題をきっかけとして、電気自動車の普及が急がれている。しかし、ガ
 ソリン自動車の延長上に電気自動車開発がなされている。したがって、無駄な部品
 が使われている。バッテリーで動くのだから、電動車イスで蓄積されたノウハウを
 もっと応用して開発したら良いと思う。電動付き簡易自転車の技術も取り入れたら良
 い。電気自動車は、レバー1本で十分に用を足せる。電動車イスに補助席と屋根をつ
 ける感じで良い。アジア各国で走っ
 ているトクトクにバッテリーをつけた車
 のようになる。家庭の電気も、それで
 まかなえる。電動車イス的な発想を、
 しょうがいしゃがわ ていあん
 障害者側が提案していったら、夢がど
 んどん広がる。障害者ドライバーのタ
 クシー「得々」が町を走るようになる
 かもしれない。



僕の愚痴の疾

へるぱーをしいておもうこと

そ が はじめ
曾我 元

2012年がはじまりましたね。

この頃、夜風が冷たくなり四季を肌で感じています。インフルエンザや他の病気など気をつけてお仕事がんばっていきましょう！！

突然ですが、皆さんは仕事の空き時間を、どうお過ごしですか？

僕は、音楽を聞きながら外で木や月をただボーッと見ていたり、大好きな漫画を見ていたり、よく「もしも、〇〇が〇〇だったら・・・」と妄想をして過ごしています。

最近、僕思うんです。時間って大事ですね。

①「〇〇さん終わりで〇〇さんの家に行くまでにあれができるな」など計画的に考える

②「キャンセルで次まで3時間も空いちゃったよ・・・どうしよう・・・」なんて途方にくれることも・・・

僕は、家に帰るのが20分ぐらいなので家に帰ることが多いですが、ブックオフで何か良いものに出会わないかと店内を見回してみたりしていますが、人によって待機時間をどうやって使っているのか？気になっているところです。

特に、気になっていることは利用者宅での見守りの際、時間をどのように過ごしているかです。この仕事を始めた時に、仕事で来ているのに「今、することないから」って待機（見守り）ってなんだよ！「とりあえず・・・待機（見守り）して」って何のために来たんだよ！あ！・・・「待機（見守り）って給料出るの？」

などなど心の中では、自分だってなんもしたくない時やしなればいけないことを後回しにすることだってあると納得している部分もあれば、「仕事で来ているのに」とつつい自分本位な考え方をしてしまう自分もいました。

見守りの時間が長く介助する時間が短いなどの時に、見守りの意味はわかっています

すが、ふと実績票をつけている時に項目の「見守り」を見て「おじさんを見守るってなんだ？」と思ってしまいました。

他には、僕は図々しい方なのであんまり考えたことはないですが、他のヘルパーさんに「その間僕はなにをしていたらいいのでしょうか？」と相談されたことがあります。自分勝手な意見を言わせてもらえば、もう特になら「何にもないなら帰らせてくれないかな〜」ずっと待機(見守り)していた後に「それをこの残り時間で…それは無理だよ…え！延長！？ん〜眠い！まあ稼げるからいいか！」違う曜日に「また延長か…」何か頼まれごとをされたときに「もっとこうしたら効率よくできるのに」など考えてしまうことがあります、どうでしょうか？同じこと思った人いませんか！？

しかし、あくまでもその時間は利用者さんの時間であって日々生活している一部であり僕もその「生活 = 人生」の中でほんのわずかな時間少しお手伝いさせていただいていることを忘れてはいけないと思いました。

だからといって、ただロボットのように言うことだけ聞く・ただその人の手足になるのは違います。介助だけがメインではなく相手を知ることも大切なことだと考えます。どんな性格なのか？この人が求めるものは何なのか？共通・共感できることは何か？尊敬できる場所はどこか？などなど…なんだか例えが恋愛みたいですが、

大事なことだと僕は思っています。

介助的ではなく、介護的な考え方かもしれないがこの仕事は、個々に関わりの多いので側にいることやコミュニケーションを取ることで、関係を深めていくことによりよい介助 = ひとりひとりにあった介助が提供できるのではないかと考えます。利用者さんに、そのほんの少しの時間でも「安心」だと思っていただけのような見守りの時間を作るそんなヘルパーになれたらいいなと器の小さい僕ですが考えています。

みなさま今後ともよろしくお願ひします。



へるぱーさんたちのあそびば

だいさんじゅうさんかい わたなべ あきこ 第三十三回：渡辺 晃子

みな 皆さんこんにちは、ヘルパーの渡辺晃子です。

す て っ ぶ はたら はじ ねん すうかげつ た
STEPで働き始めて4年と数ヶ月が経ちました！！

じぶん 自分でもビックリです！！！！これも偏に、理事様方・仲良くしてくれるヘルパー

なかま えがお りようしゃさま かげ
仲間・笑顔をくれる利用者様のお陰です！！☆

とうしょ 当初はただ、福祉への憧れ1つで始めた自分ですが、今ではすっかり利用者さんとのコミュニケーションが生活の一部になっています。1日1日が素敵な時間です。

あたらし 新しいヘルパーさんも沢山入ってきて、学生さんなんか見ると「若いわ！！！！☆」

おも としみじみ思うようになってしまいました。もっともっと皆さんと仲良くなりたいで、こんな自分に気軽に声をかけて下さいね☆仲良くしましょう！！

いつも、利用者さんに言ってもらえる「ありがとう」という一言。この言葉を、いつも当たり前と飲み込まず、噛みしめて、今度は私が心から誰かに「ありがとう」と言えるように。そんな、「ありがとう」の連鎖を作っていきたいです。

「ありがとう」と言ってくれる人に、ありがとう。

ととも ささい だけでも些細だけど、大きな言葉だと思えます。4
ねん すうかげつ 年と数ヶ月というつきひ なか ほんとう たくさん
中、本当に沢山のヘルパーさんおよび理事様方、皆さんにお世話になってきました。今度は私が培った今までの経験を生かして、今こそ私が、なにか皆様の手助けになれる存在になりたいと、これからも日々邁進したいです☆



へるぽーさんたちのあそびば

だいさんじゅうよんかい やましろ まさのり
第三十四回：山城 正典

おいしいご飯好き

がくせい ころ いざかや きつさてん すしや いんしょくてん しごと
学生の頃から居酒屋、喫茶店、寿司屋、ファミレス・・・飲食店の仕事をしました。
いま びょういん にゅういんしょく つく しごと ころ きやく この
今は、病院で入院食を作ってます。カウンターで仕事をしていた頃は、お客さんの好
みや食べる量を聞いて作ってました。病院では患者さんにあわせて、一口大にしたり、
刻んだりペーストにしたりします。自分が介助にはいる時間は、食事をつくるの
が多いので、今までの経験が役に立ちます。

りょうり つく か たと ひや
料理は、作りながらいろいろ変えいくのがおもしろいです。例えば、冷しうどんを
作ってみた、うどんとつゆがあれば出来上がりだけど、これにネギ、卵、とろろ、お
くら、納豆と、どんどん足していったり、肉じゃがが作ってあまったら、コロッケやカ
レーになったりします。

ねんまえ す て っ ぶ しごと しゅんかしゅうとう
4年前STEPえどがわで仕事をするようになり、春夏秋冬のイベントにはいつも
りょうり つく ひとたち りょうり
料理を作ってます。たくさんの人達が料理
をかこ たの はなし み しあわ
を囲んで楽しく話をするのをを見ていて、幸
せな時間だなあと感じます。一人で食べるよ
り、だれ いっしょ た ほう おも
り、誰かと一緒に食べる方がおいしいと思
います。

す て っ ぶ りょうしゃ
いつもSTEPの利用者さんやスタッ
の た ぼしよ ほ
が飲んだり、食べたり、する場所が欲しいと
か、介助とは別に、訪問サービスでお寿司を
かいじよ べつ ほうもん すし
握ってみたいとか、考えています。

いろいろ書いちゃいましたが、おいしいご
はん こと いそが
飯があれば“しあわせ”という事です。忙し
まいにち す おも はん
い毎日を過ごすしてると思いますが、ご飯は、
ゆっくりたの た
やくしく食べたいものです。



ベトナム散歩



さんぽ ホイアン編



つちや みねかず
土屋 峰和

ぜんごうのホーチミン編に続き、今回はホイアン編です。ホイアンは南北に細長いベトナムのほぼ真ん中に位置します。最寄空港は隣町のダナンにあるダナン空港。ベトナム滞在の二か所目にこのホイアンを選んだ理由は、世界遺産が二つあるから。一つはその名の通り「ホイアンの古い街並み」と、もう一つはホイアンから車で1時間くらいのところにある「ミーソン遺跡」。この二つを観たいと思いここを選んだ。

2010年12月1日ホーチミンでの滞在を終え、ホイアンへの移動のためタンソンニャット空港へ。大変お待たせしました！いよいよ前号の冒頭で書いたベトナム航空の利用です。



タンソンニャット空港での対応。思ったよりも大勢来てビックリしたが普通だった。

電話での内容を思い出すとやはり不安になります。が！結果から言ってしまうと、電話での内容、そして自分が思っていた感じとは違っていた。言葉は十分に通じないながらも現地スタッフは慣れているような段取りで対応してくれた。日本で言われた前出の書類は特に求められることはなかったが、いちおう渡した。その書類のおかげなのか、意外とすんなり対応してくれた。すんなり過ぎて、もしかしたら書類が無かった

としても行けるんじゃないか？とも感じた。イメージしていたのとは違い、特に大きな問題はなく、いわゆる普通かなと思える対応だった。ちなみに私がもらった書類を持っていたかどうかはわからないが、私以外にも出発ロビーには車椅子ユーザーが数人いたが、見ている分には普通に手続しているように見えた。

また、この時にビックリすることがあった。搭乗手続きをしているときに、何やら追加料金を支払うように言われた。チケットはネットで購入し支払い済み。何に対しての料金なのか？なんと言っているのかがわからなかったが、仕方なく支払った。この値段が確か420,000ドン（約2,100



円)。後で聞いてみたところこれは梱包代のようなもの？らしい。電動だからなのか、車椅子だからなのか、またはそれ以外の理由なのかはわからないけれど、帰りのダナンホーチミンの際もこの値段を支払った。

チケット自体の値段が片道約3,700円なのに対し、梱包代？が約2,000円。まあ値段は置いて、別料金がかかることにビックリした。どのような理由なのかがとても気になる。この事も日本支社は触れてはいなかった。

そしていよいよ前号に書いた驚きのリクエストを入れたダナン空港へ到着。ホーチミンのタンソンニャット空港から、目的地の最寄空港のダナン空港までは1時間く



リフト式移動車の後方リフター。

らい。ダナン空港は大きくはないため、ターミナルから直接ブリッジで搭乗降機するのではなく、機体の近くまでバスで行き、そこからタラップ（階段）を使うタイプ。国際空港ではあるけれどかなり小さい。いちおうリフターはあり、使わせてもらうことになっていたが、サポートは受けられないかも？的な回答だったので、どうなるのかなあと思っていた。

がっ！ここでもそんな心配とは裏腹に、拍子抜けするくらいに何の問題もなく利用可能だった。まずはリフター。私は知らなかった…こんなモノがあるなんて。リフターと言ってもトラックそのもの（リフト式移動車）。まさに引越し屋のトラックのような感じで後ろにはリフトが付いていて、荷台のコンテナ部に車椅子のまま乗る。そしてそのまま機体まで行き、コンテナ部分が丸ごとリフトアップされて機体搭乗口にドッキングする。私的には何の問題もなく乗り降りができた。現地サポートもいわゆる普通と思えるレベルで受けることができ、大きな問題はなかった。リフト車はもちろん車内にもスタッフが付き、機内でのトランスファーもサポートは受けられた。

日本支社の言っていた感じとは大きく違っていた。電話ではかなり厳しいというようなニュアンスで言っていたが、実際はそうではなかった。最初に電話した時から感じてはいたが、やはり日本支社は現地のことが全くと言っていいほどわかっていない



リフト式移動車の車内。置きっぱの車椅子が揺れるたびクルクル回った。



リフト式移動車の外観。リフターがこれのことだったとは…。

ように思う。私の個人的感想ではあるけれど、このくらいの現地サポートとこのリフト式移動車があれば、車椅子ユーザーの多くは十分に利用可能に思う。何をもって、「歩けない人はダメ」とか「サポートは受けられないかも」という回答をしているのかがわからない。少なくとも現地の状況をもっともっと正確に把握し、そして適切に伝えてほしいと切に思う。

いま改めて思うのだけれど、日本支社の対応はとても残念に感じる。現地ではほぼ問題はない（私の場合はなかった）のに、電話ではほぼ無理に近いと言う（当時）。私は行っちゃったけどね。ちなみに今回は幸いにも良かったケースであり、これはあくまで個人的に感じた事であることをお断りしておきます。

不安ではあったけれど幸いにも何事もなくダナン空港に降り立った。早速ここでトラブルが…。最初は気付かなかったのだけど、空港内を走っていてなんか車椅子が



ダナン空港ターミナル内。この時はまだ気付いてなかったが、空気が抜けてる…！？タイヤはペツタンコ！

へんだなあって感じていた。そしたら何とタイヤの空気が無いじゃないかっ！？パンク！？しかも両方！！かなり焦ったけれど結果から言うと、ただ空気が抜けていただけだった。ホテルで空気入れを借りて入れてみたら普通にいった。良かったあ。でも、なぜ抜けていたのかが不明。帰りの飛行機では抜けていなかったし、今までも抜けたことはない。どう考えてもこの時はあえて抜いたとしか考えられない。なんで？両方？？本当にたまたまだったのかな？

ダナン空港からホイアンでの宿、「HOIAN Pacific Hotel」まではやはりタクシー。時間的には4～50分で事前にリサーチした値段はだいたい300,000ドン（約1,500円）。空港を出てすぐの乗り場で乗った。運ちゃんはこれはスタジアム…とかいろいろ案内をしながら走ってくれた。料金は377,000ドンだった。ちょっと大回りされちゃったのかな？ちなみに帰りの空港までは、安心と手軽さでホテルの送迎サービスを利用し25ドル。この時も見覚えのあるスタジアムが来る時と同じ方向に見えた…。

HOIAN Pacific Hotelはデラックスツイン朝食付き二人で1泊約4,500円。四つ星ホテル。正面は階段だが裏にスロープが設置されている。確か7





スペース的には十分。しかしベッドとの間には入れなかった。テラスも付いてるが出られない。窓は小さい。

階段で最上階の7階にレストランがある。朝食はここでとる。しかし！！エレベータは6階までしかなかった！？ネットで調べた際にはエレベータ有（2機）となっていたので、何の心配もしていなかった（こういう情報ってとても大事だと思う



ドア幅64cm。ドア枠のダンサ有。奥行幅とも車椅子1台分。とても狭かった。

うんだけど、わかりにくいんだよね）。それが到着後聞いた瞬間、言葉を失ったのと同時に固まった…。まあもともとしゃべれないんだけどね。ホテル側は、サポートはしますが、なんなら別のホテルを紹介すると言ってくれたが、サポートという言葉信じここでお世話になることにした。

レストランへは1階分の階段を抱えてもらわないと行けないので、利用勝手としては良いとは言えないけど私の場合は大きなデメリットにはならなかった。もともと朝食以外は外で取ろうと思っていたし、何よりもスタッフの対応が良かった。朝食も5泊のうち3回をレストランでとったが、そのたびスタッフは嫌な顔をせず手伝ってくれた。そしてこのレストランはとても景色がいい。ホイアンは高層の建物が建てられないらしいけど、ここだけ例外的に高い。ほかの建物はここより低いため視界は良好。食事品数は多くはないながらも、オムレツなどその場で調理してくれるものもあり美味しかった。



レストランテラス席。景色最高！

ホテルから世界遺産に指定されている古い街並みまでは、徒歩だと30分くらいかかる。もう少しこの旧市街に近い宿を考えていたんだけど取れなかった。でも散歩好きな私としては、まっぴかという感じ。

ここでもちょっとしたトラブル発生。ホイアン入り初日にしてなんとガイドブック



最上階レストラン。夜にはショータイムもあるらしい（観なかったけど）。シェフ作スイカのアート！



を無くしてしまった！リュックに入れてあったんだけど、それを飛行機の時に預けた。その際ポケットから落ちてしまったんだと思われる。ホテルに着いて気が付いた。外国へ来てガイドブックがな

いのは、^{おも}思いのほか^{ふあん}不安になる。右も左もわから^{みぎ ひだり}ないため、フロントに^{なら}並んでいるパンフレットを^み見てみたが^{ちよつ}とした^{ちず}地図さえ^{しかた}なかった。仕方がないので^{うご}とりあえず^みカンで動いて^{こと}見ることにした。

実はこのホテルを^{じつ}探している^{とき}時にネットでかなり^{ちず}地図を見ていた（^{さんさく}散策のため）。なのでおぼろげながら^{なん}何となく^{ちけい}地形は^{そうぞう}想像できた。また^{さいわ}幸いにも旧市街の^{きゆうしうがい}エリアは^{せま}狭く、ある程度^{ていどちか}近くまで行ければ^{さんぽ}ぶらぶら^{まわ}散歩しているだけでも^{まわ}そこそこ回れてしまうくらい。



せかいいさん いつかく にほんぼし
 世界遺産エリアの一角にある日本橋。かつて日本人町があり日本人が沢山すんでいた。



きゆうしうがい くるまいす かたすうにん で あ
 旧市街。車椅子の方数人と出会った。全員が同じ車椅子の乗っていた。電動が珍しいらしくよく声をかけられた。

旧市街には^{れきしてきけんちくぶつ}歴史的建築物がいくつもあり、それらは^{なか}中へ入って^{けんがく}見学する^{こと}事ができる。しかしそれは^{ゆうりよう}有料。個別^{こべつ}に入場料を^{はら}払うのではなく、^{すうまいつづ}数枚綴りのチケットを^か買わなくては^{いけ}いけない。ガイドブックではそれらを^{チェック}したんだけど、^な無くして^{いま}しまった^{なに}今、何がどこにあるのか^{まったく}全く^わ分からない。数日間の^{すうじつかん}滞在でそれらしきものは^み見つけたけれど、^{けっきよくか}結局買わ^ななかった。ちなみに、^{いぜん}以前はその^{つか}チケットの^{かた}使い方がかなり^やややこしかった^みみたいだけ^どど、^{いま}今は^{かいぜん}改善されているらしい。

ホイアンの旧市街を^{きゆうしうがい}中心に^{ちゆうしん}数日間に^{すうじつかん}わたり^{ちゆうやと}昼夜問^{ある}わず^{まわ}歩き回^{ひる}った。昼は^{まちな}街並み^{たの}を楽し^{たの}しみ、夜は^{よる}ランタン^のを楽しむ。ホイアンは^{ゆうめい}ランタンも有名。月に1回^{つき}ランタン祭^{かい}りがあり、^{まちじゆう}街中に^{とも}ランタンが^{ざんねん}灯される。残念な^{こと}事にこの日^ひには^あ当た^あらな^{たの}かったが、それでも^{けっこう}結構な^{かず}数が^{とも}灯^{きれ}されていて^{ひる}綺麗^{よる}だった。昼と夜では^{おもむき}趣も^か変^{よる}わり夜も^よとても^よ良い。

旧市街は^{きゆうしうがい}エリア^{てき}的には^{せま}狭^{にち}いため1日^{じゆうぶんみ}もあれば^{まわ}十分^{かん}観^{すこ}て回^{ふる}れる^{かん}感じ。もう少し^{ふる}古い^{かん}街並^{まちな}みの^{ふんいき}雰囲気^{おも}があると^{おも}思^{おも}っていた^{おも}ん^{せいび}だけ^{せいび}ど、^{おも}思^{せいび}った^{せいび}より^{せいび}も^{せいび}整備^{せいび}されて^{せいび}いる^{せいび}感^{せいび}じ^{せいび}だ^{せいび}った。土^{かん}産^{かん}物^{かん}屋^{かん}が^{かん}た^{かん}く^{かん}さん^{かん}あ^{かん}る。でも^{むかし}昔^{むかし}な^{むかし}が^{むかし}ら^{むかし}の^{むかし}ち^{むかし}よ^{むかし}つと^{むかし}懐^{むかし}か^{むかし}しい^{むかし}ふ^{むかし}ん^{むかし}いき^{むかし}かん^{むかし}じ^{むかし}る^{むかし}こ^{むかし}と^{むかし}が^{むかし}で^{むかし}き^{むかし}散^{むかし}策^{むかし}は^{むかし}楽^{むかし}し^{むかし}か^{むかし}つ^{むかし}た。

夜に^{よる}散^{よる}策^{よる}して^{よる}いた^{よる}と^{よる}こ^{よる}ろ^{よる}あ^{よる}る^{よる}お^{よる}店^{よる}か



ひだり ちか や しゆるい おお おい
 左-ホテル近くのパン屋。種類も多く美味しかった。
 みぎ さんだりようり
 右-ホイアン三大料理。「ホワイトローズ」「カオラウ」
 「揚げワンタン」美味しい。モノはお店によって違う。

ら音楽が聞こえてきた。せっかく
 なので思い切って入ってみる事に
 した。バーの一角で演奏をしてい
 た。正直音楽はよくわからなかつた
 けれど、やはり生演奏を聴きながら
 の飲むのは良い。しばらく聴き、帰ろ
 うとしたところなんと外はドシャ降



夜もとても綺麗。普段でもこれくらいのランタンが灯されているので、祭りの日にはどんな感じなんだろうか…。観てみたい気がする。

りだった。店員がタクシーを呼んでくれたが、店先からタクシーまで少し距離があり
 同行者一人ではちょっと厳しい。しかし嬉しい事に店員や運ちゃん、そして客までも
 がドシャ降りの中手伝ってくれた。そして何とビックリな事に、その客の中に宿泊先
 ホテルのスタッフがいて僕らを覚えていた。だから手伝ってくれたのかな。これがど
 うというわけでもないんだけど、旅先での予期せぬ偶然が嬉しいというか楽しく感じ
 た。こういうエピソードも旅の面白さかなと思う。ノー
 プランもそれはそれで楽しい。

ミーソン遺跡はホテルから車で1時間ほどのところ
 ある。ここを観るにはツアーに乗るのが良いと考えてい
 た。ホーチミン滞在中にツアー会社2社で聞いてみたど
 ころ凄く高かった（ホイアン発着）。値段を忘れちゃつ
 たんだけど、ちょっとビックリするくらい。なので現地



ホテルからタクシーで15分くらい
 の所にあるビーチ。お高めのリゾ
 ートホテルが建ち並ぶ。旧市街とは違
 う南国の雰囲気。でも天気がイマイ
 チだった。調子こいて波打ち際まで
 行ったら、急に大きな波が来て浸
 かった…。



ホイアンでツアーを探すことに
 した。この時はまさかガイドブ
 ックを無くすなんて…。

どうしようかなと考えたけど、
 ガイドブックがない今、全く分からないのでとりあえずホテル
 のフロントに聞いてみた。そしたら空港の送迎など、いろ
 いろなトランスポートサービスがあるという。聞いてみたら
 まさに私がイメージしていた理想的な内容だった。ホテルか
 ら遺跡へ行き2時間のフリータイムの後にホテルへ帰るとい
 うシンプルなサービス。ガイドは付かない。出発時間も自由
 でももちろん僕らだけの個人ツアー。二人で50ドル。ちょっ
 と高いかなと思っただけど、これで行く事にした。



ミーソン遺跡到着。車を降り
 てから遺跡まではしばらく歩
 く。大きな段差はないけれ
 ど、石畳は車椅子だと振動が
 大きい。未舗装部分もある。

ここは17世紀頃まで栄えていたチャンパ王国の遺跡。や

はり近くで観ると凄い。
 遺跡は山の中にある歩いて
 行ける範囲の7つのグルー
 プに分かれている。



当然のことながらバリア
 フリーではない。石畳み（ボコボコ）や数段の階段な
 どがちょいちょいあり、移動は容易ではなかった。

予想はしていたけど観光客がいれば何とかかなと思
 っていた。しかしこの日は予想に反して観光客が全くと言
 っていないほどいなかった。世界遺産なのにビックリ。後で
 聞いたところ、多くのツアーは午前集中するらしい。ホ
 ントに人手が無く、行けた所は少なかった。残念。行けた
 所は一番大きいメインのグループB。狭いエリアではあつ
 たけれどひとけのない遺跡をゆっくりと観ることができ
 た。ベトナム戦争の影響や風化で損傷も激しいけど、そ
 の場に立ちその頃の宮みを勝手に妄想してみたらなんか
 不思議な気持ちになった。人混みの中では感じるこのできないも
 のを感じる事ができたと思う。少しでも予習をしていけばもっと
 楽しめたかも。



↑この橋の先に↓この階段があ
 る。ここを超えられれば、更にい
 くつかのグループがある。数人の
 手があれば超えられたけど…。
 残念！！



最後の最後に…。リュックの一番取りやすいファスナーポケットに、My フォ
 ーク&スプーンと携帯を入れてあった。成田に着き携帯を使おうと思いきや…

ない！！ついでにフォークとスプーンも。フォークを入れ
 てあったケースは、開いた状態で残っていた。預けた
 荷物なので、検査のためか抜かれ入れ忘れたのかな？同
 じ所に入れてあったのがまずかった
 かな。大事なものはやはり手荷物と
 して持ち込むべきと実感した。

二号に渡る長編になってしまいま
 した。今回のベトナムはトータルで
 考えても、とても楽しかった。面白
 いし、美味しいし、安い。また行き
 たいと思わせてくれた国でした。



帰りはラッキーな事にピ
 ジネスへ振り替えてくれ
 た。チョー快適。で早朝
 の成田に到着。ふとベン
 チを見たら50円が！で
 も携帯が…。



活動報告

2011年

- 4/7 ~ 9 被災地「福島」視察
- 4/09 STEPお花見
- 4/11 救援本部事務局会議
- 4/14 自民党ヒアリング
- 4/15 救援本部世話人会-戸山サンライズ
- 4/18 障がい者制度改革推進会議傍聴 (内閣府)
- 4/26 総合福祉部会傍聴 (厚労省)
- 4/26 江相連
- 5/3 ~ 5/4 被災地 いわき視察
- 5/05 サービス法 P T
- 5/11 大行動世話人会：障害者基本法勉強会
- 5/13 STEっ子バザー
- 5/18 江戸福会
- 5/22 STEっ子バザー 滝野公園
- 5/23 推進会議傍聴
- 5/23 サービス法 P T
- 5/31 総合福祉部会傍聴
- 6/01 救援本部会議
- 6/01 大行動事務局会議
- 6/02 立教大講義
- 6/08 新入社員研修
- 6/10 STEっ子バザー
- 6/13 サービス法 P T
- 6/15 厚労省交渉
- 6/15 ~ 6/20 D P I 全国集会：沖縄
- 6/23 総合福祉部会傍聴
- 6/24 議員会館 (震災状況報告)
- 6/24 IL 福島のGさん来訪
- 6/25 バザー (葛西)
- 6/27 推進会議傍聴
- 6/27 サービス法 P T
- 6/28 江戸特支援学校運営連絡協議会
- 6/30 江相連総会 (STEPえどがわ)
- 7/02 七夕まつり
- 7/04 TIL総会
- 7/08 STEっ子バザー
- 7/09 卒後を考える交流会 IN 東京
- 7/10 江戸川区ボランティアフェスティバル
- 7/11 推進会議傍聴
- 7/11 共用品協会講義 (震災報告)
- 7/12 救援本部事務局会議
- 7/12 サービス法 P T
- 7/12 サービス法 P T
- 7/13 淑徳大学授業
- 7/14 江戸川区自立支援協議会
- 7/19 ~ 20 JIL総会
- 7/21 ILPリーダーズ
- 7/22 江相連研修会「相談支援」
- 7/26 総合福祉部会傍聴
- 8/03 遊牧舎の方、体験ルーム見学
- 8/04 小岩特別支援学校教諭研修

8/05	きゆうえんほんぶせわにんかい 救 援 本 部 世 話 人 会	10/24	すいしんかいぎぼうちよう 推 進 会 議 傍 聴
8/07	えどがわく ぼうさいたいさく たい 江 戸 川 区 の 防 災 対 策 に 対 し、 ぎかいしつもん みな さくせい 議 会 質 問 を 皆 で 作 成 グ ル ー プ ワ ー ク	10/28	じえーでいーえふだい 10.28 J D F 大 フォーラム
8/8 ~ 10	じかんけんしゆう 20 時 間 研 修	10/29	きゆうえんほんぶかいぎ 救 援 本 部 会 議
8/09	そうどうふくしぶかいぼうちよう 総 合 福 祉 部 会 傍 聴	10/30	しゆくとくだいがくがくえんさい (うどん店) 淑 徳 大 学 学 園 祭 (う どん 店)
8/11	だいこうどうせわにんかいべんきようかい 大 行 動 世 話 人 会 勉 強 会	10/31	ちようりあいえるびー 調 理 I L P
8/18	ほうぶろじえくとちーむ サ ー ビ ス 法 P T	11/04	じえーでいーえふ ちい き J D F 地 域 フォーラム
8/20	じ る じんけんいんかい しんじゆくえぬえす J I L 人 権 委 員 会 (新 宿 N S ビ ル)		いん とうきようじつこういんかい in 東 京 実 行 委 員 会
8/22	えどれん せいしんしょうがいしゃしえんだんたい あつ 江 戸 連 (精 神 障 害 者 支 援 団 体 の 集 ま り) の はな あ しえん かさい 話 し 合 い (支 援 セ ン タ ー 葛 西)	11/07	かんとう けんしゆう 関 東 ブ ロ ッ ク 研 修
8/26	すてっこ S T E っ 子 バ ー ザ ー	11/07	ちようりあいえるびー 調 理 I L P
8/26	あいえるびー I L P リ ー ダ ー ズ	11/09	えむ じかんかいじょうしゆう M さ ん 2 4 時 間 介 助 交 渉 (江 戸 川 区 障 害 福 祉 課)
8/25	あいえるびー かいぎ I L P 会 議	11/10	えそうれんけんしゆうかい そうどうふくしほう 江 相 連 研 修 会 (総 合 福 祉 法)
8/26	すてっこ むのうやくやさいほんばい S T E っ 子 バ ー ザ ー 無 農 薬 野 菜 販 売	11/11	すてっこ S T E っ 子 バ ー ザ ー
8/30	そうどうふくしぶかいぼうちよう 総 合 福 祉 部 会 傍 聴	11/14	ちようりあいえるびー 調 理 I L P
9/02	しゆざい ア イ ム フ ァ イ ン 取 材	11/14	こうろうしyou 厚 労 省 ヒ ア リ ン グ らいねんどほうしゆうたんか ： 来 年 度 報 酬 単 価 に つ い て
9/02	えそうれん 江 相 連	11/14	ほうぶろじえくとちーむ サ ー ビ ス 法 P T
9/09	すてっこ S T E っ 子 バ ー ザ ー	11/15	けんしゆう ヘルパー 研 修
9/7 ~ 10	かんこく すんちよんしーあいえる こうえんかい 韓 国 順 天 C I L の 講 演 会	11/15	みんしゆとうわーくちーむ そうどうふくしほう 民 主 党 W T ヒ ア リ ン グ : 総 合 福 祉 法
9/12 ~ 13	さべつきんし 差 別 禁 止 ワ ー ク シ ョ ッ プ	11/17	えどがわくじりつしえんきようぎかい 江 戸 川 区 自 立 支 援 協 議 会
9/15	かんとう けんしゆう 関 東 ブ ロ ッ ク 研 修	11/21	ちようりあいえるびー 調 理 I L P
9/16	じえーでいーえふとうきよう J D F 東 京	11/21	おがさわらまる 小 笠 原 丸 の バ リ ア フ リ ー チ ェ ッ ク
9/16	えそうれんあんどえどれん どうどうかいぎ 江 相 連 & 江 戸 連 合 同 会 議		
9/27	こべつ あいえるびー しもしづびょういん 個 別 I L P (下 志 津 病 院)	12/06	じえーでいーえふぜんこく J D F 全 国 セ ミ ナ ー
9/28	けんしゆう ヘルパー 研 修	12/11	げんぱつとみんとうひようしよめいかつどう ふなぼりえきまえ 原 発 都 民 投 票 署 名 活 動 (船 堀 駅 前)
10/06	こうめいとう しんさいかんけい 公 明 党 ヒ ア リ ン グ (震 災 関 係)	12/13	えそうれん 江 相 連
10/07	ぜんこくだいこうどうじむきよかいぎ 全 国 大 行 動 事 務 局 会 議	12/15	けんしゆう ヘルパー 研 修
10/14	すてっこ S T E っ 子 バ ー ザ ー	12/16	あいえるびー とうぶ I L P リ ー ダ ー ズ (東 部 フ レ ン ド ホ ー ル)
10/15	けんしゆう ヘルパー 研 修	12/17	いえ も ぐ ら の 家 ク リ ス マ ス パ ー テ ィ ー
10/16	ばーべきゅー B B Q	12/18	げんぱつとみんとうひようしよめいかつどう みずええきまえ 原 発 都 民 投 票 署 名 活 動 (瑞 江 駅 前)
10/17	じえーでいーえふ ちい き J D F 地 域 フォーラム	12/22	めいじがくいんだいがくせいけんしゆう 明 治 学 院 大 学 生 研 修
	いん とうきようじつこういんかいほつそくしき in 東 京 実 行 委 員 会 発 足 式	12/24	すてっこ かい S T E っ 子 ク リ ス マ ス 会
		12/28	しごとおさ 仕 事 納 め

会員募集

STEPえどがわは、STEPポリシーとSTEP訓の下、障害者の自立生活に係わる様々な問題に取り組み、ひいては地域に根ざした社会貢献団体になることを目指しています。

つきましては、当法人の活動趣旨にご賛同いただける皆様に会員（正・賛助）になっていただき、共に自立生活センターSTEPえどがわを支え、育てて下さる仲間を募集します。

正会員（正会員は、当法人の定款に定めた総会に参加できます）

- 登録料 5,000円（入会時のみ）
- 会費 5,000円／年

サポーター会員（賛助会員）

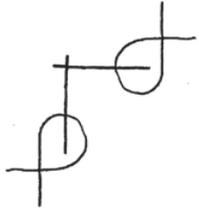
- 個人 1口 3,000円／年（1口以上）
- 団体・法人 1口 10,000円／年（1口以上）

会員には、当法人の刊行物、イベント案内チラシ等を送付致します。

会費納入先

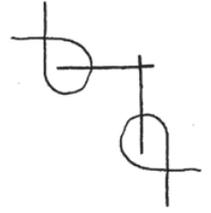
<郵便振替> 自立生活センターステップえどがわ No.00110-0-579238
<銀行口座> 特定非営利活動法人自立生活センターステップえどがわ
三菱東京UFJ銀行 瑞江支店 普通 0548550





編集後記

へん しゅう こう き



「ごめんなさいが素直に言えるようになろうね。」

子供の頃、親や先生はこの様な事を教えてくれた。

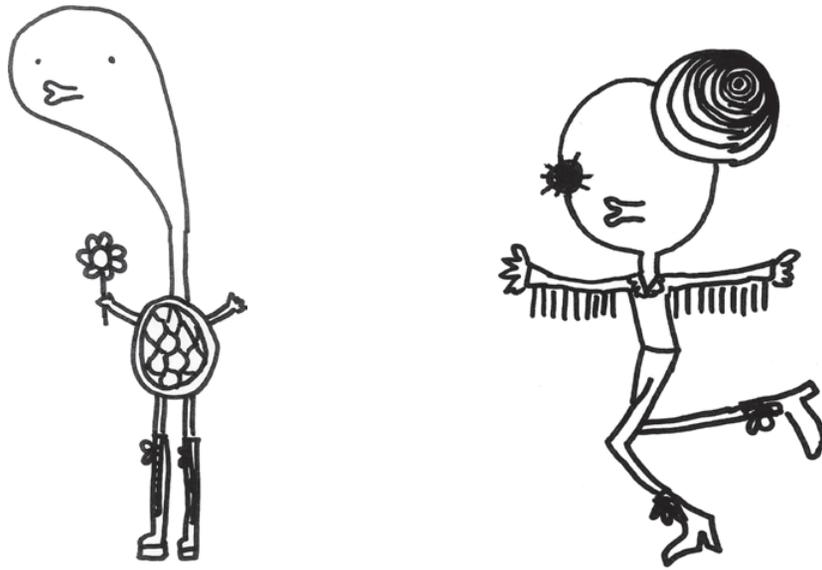
父親になった今、4歳の娘に同じ事を教えている。

子供に教える以上、まずは大人が見本を見せないといけませんよね。

「今回の会報、発行が遅くなってごめんなさいっ！！」

会報を最後まで読んでくださった皆様、本当にありがとうございました。

今後ともSTEPえどがわを宜しくお願い致します。



へんしゅう
編集：

とうきょうとしていきたくしえんじぎょうしゃ
東京都指定居宅支援事業者
とくていひえいりかつどうほうじん えぬぴーおーほうじん
特定非営利活動法人(NPO法人)
自立生活 **センターSTEP** えどがわ
じりつせいかつ す て っ ぶ

〒133-0065 東京都江戸川区南篠崎町3-9-7

TEL 03-3676-7422 FAX 03-3676-7425

WEB <http://www.step-edogawa.com/>

E-mail main@step-edogawa.com

